

日本外交文書

昭和期Ⅲ第一卷()第三卷

日付索引

昭和期Ⅲ第一巻～第三巻 日付索引

番号	年月日	件名	受信者番号
五 547	昭和12年1月8日 昭和12年1月9日	昭和十二年 昭和十二年一月八日	511 昭和12年1月4日
七 866			511 昭和12年1月4日
五 512	昭和12年1月7日 昭和12年1月8日	昭和十二年 昭和十二年一月八日	511 昭和12年1月4日
五 九			511 昭和12年1月4日
四 付 記	有田外務大臣宛(電報)	付記 〔第十二回世界「オリンピック」大會二對スル方針案〕	1827 1827
五 付 記	有田外務大臣より 在伊国杉村大使より 右協定および付属交換公文の内容	〔スペイン内乱に対する任国政府の意向および 見通し查報方訓令 英伊地中海協定をめぐる英伊妥協の背景につ き観測報告〕	1827 1827 1827
二 有田外務大臣宛(電報)	在コルカタ米沢総領事より 在ポルトガル大使より 右協定および付属交換公文の内容	棉花超過買付けの取扱いなどに關しビルマ側 へ提議について スペイン内乱に関するポルトガル政府筋から の情報報告	1106 700 698

七	七	八	七	五	八	七	五	七	五	七	五	八
870	785	1032	869	550	1031	1030	868	549	867	548	1029	昭和12年1月9日
昭和12年1月19日	昭和12年1月18日	昭和12年1月16日	昭和12年1月16日	昭和12年1月14日	昭和12年1月13日	昭和12年1月13日	昭和12年1月13日	昭和12年1月13日	昭和12年1月12日	昭和12年1月12日	昭和12年1月9日	六 有田外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)
通三機密	六	一六	六	一七	八	二	四	一八	四	一七	四	在スペイン矢野公使より 有田外務大臣宛(電報)
七	在マニラ内山總領事宛 有田外務大臣より 在コルカタ米沢總領事宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	在サンフランシスコ塙崎總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國武者小路大使より 有田外務大臣宛(電報)	在コルカタ米沢總領事宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 有田外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 有田外務大臣宛(電報)	在スペイン矢野公使より 有田外務大臣宛(電報)	在スペイン矢野公使より 有田外務大臣宛(電報)	五 548 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月12日 昭和12年1月9日	六 有田外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)
米国移民法を全面的に再検討する決議案が下院に提出されるとの報道に關し動向注視方訓 令 スペイン内乱に関する各国外交官の觀測報告 棉花超過買付け取扱い問題に關するビルマ側の意向通知について スペイン内乱に関する英国外務当局の觀測報告 	1363 753 1107 754 1108 1364 1365 1366 1108 985 1366											

日付索引

四		四	七	九	七	七	七	七	七	七	七
384	昭和12年2月12日	383	昭和12年2月10日	881	昭和12年2月6日	1307	昭和12年2月4日	880	昭和12年2月4日	879	昭和12年2月3日
五五	在独國武者小路大使より 林外務大臣宛(電報)	五五	在コルカタ米沢総領事より 林外務大臣宛(電報)	五一	在香港水沢総領事より 林外務大臣宛(電報)	二一	在香港水沢総領事より 林外務大臣宛(電報)	五一	在香港水沢総領事より 林外務大臣宛(電報)	四九	在コルカタ米沢総領事より 林外務大臣宛(電報)
	植民地問題に関する要求を放棄しないなどヒトラー宣言書の発表について 植民地問題に關する獨國大使演説と英國新聞論調報告	付記一 三号	昭和十一年九月十六日發在獨國武者小路大使より有田外務大臣宛電報第二一 植民地問題解決に關する要求を放棄しないなどヒトラー宣言書の発表について 二 昭和十一年十二月二十一日付在英國吉田大使より有田外務大臣宛公信普通第 七八三号	付記一 三号	昭和十一年九月十六日發在獨國武者小路大使より有田外務大臣宛電報第二一 植民地問題解決に關する要求を放棄しないなどヒトラー宣言書の発表について 二 昭和十一年十二月二十一日付在英國吉田大使より有田外務大臣宛公信普通第 七八三号	527	526	525	1119	1118	1117
	植民地問題に關して獨國政府はいまだ具体的 方針を確定していない旨同國外相内話について て										
529											

日付索引

日付索引

一	九	八	六	七	七	七	六	七	七
2 昭和12年3月10日	1311	1033	734	793	902	900	733	899	898 昭和12年3月5日
在サンフランシスコ塩崎総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	昭和12年3月9日	昭和12年3月9日	昭和12年3月9日	昭和12年3月8日	昭和12年3月7日	昭和12年3月6日	昭和12年3月6日	昭和12年3月5日	在コルカタ米沢総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)
二六 佐藤外務大臣宛(電報)	七二 佐藤外務大臣宛(電報)	一〇 佐藤外務大臣宛(電報)	三五 在シアトル岡本領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	一一 在米国齋藤大使より 佐藤外務大臣宛(電報)	一 台北・マニラ航空連絡に異存はないとの斐 リピン大統領内話について 佐藤外相の議会演説は国際平和を基調とする 外交政策採用の表明であると評した米国紙論 調報告	原料品委員会における英國および日本側所見 について ワシントン州下院を通過した外国人排斥土地 法修正案の内容について 台北・マニラ航空連絡に異存はないとの斐 リピン大統領内話について 佐藤外相の議会演説は国際平和を基調とする 外交政策採用の表明であると評した米国紙論 調報告	日印会商第十五回会合での協議内容報告 わが方交渉方法へのインド側の不信感について 日印会商におけるわが方交渉方法の反省点について 1143 916 1367	1141 915 1140	四一 佐藤外務大臣より 在コルカタ米沢総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)
四四 佐藤外務大臣より 在コルカタ米沢総領事宛(電報)	三四六 佐藤外務大臣宛(電報)	三七 在コルカタ米沢総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	三三七 在コルカタ米沢総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	一三八 在コルカタ米沢総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	一一四二 1143 916 1367	四一 佐藤外務大臣より 在コルカタ米沢総領事より 佐藤外務大臣宛(電報)			

日付索引

五	551	昭和12年3月10日	佐藤外務大臣より 在スペイン矢野公使宛(電報)
四	903	昭和12年3月10日	付記 昭和十一年十月七日、作成局課不明 〔本邦駐劄西國公使ノ叛軍加盟ニ關スル件〕
三	1035	昭和12年3月10日	八四 在英國吉田大使宛(電報) 付記 昭和十二年三月九日付在本邦サンソム英國商務參事官より松嶋通商局長宛公 信 信右交換公文案案写の送付について
二	961	昭和12年3月11日	八五 在シドニー若松總領事宛(電報) 佐藤外務大臣死(電報) 会商三七四 別電一 右協定案
一	3	昭和12年3月12日	八六 在ソ連邦重光大使より 佐藤外務大臣死(電報) 佐藤外相議會演説中の日ソ関係部分などに關するソ連紙論調報告

七	九	七	七	九	八	七	六	一	七
904	1313	962	昭和12年3月16日	797	昭和12年3月16日	1312	昭和12年3月15日	795	昭和12年3月13日
昭和12年3月17日									
佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在シドニー若松總領事宛(電報)	佐藤外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	昭和12年3月13日
会商一三四	八一	八一	八一	八〇	八〇	六八	六八	七九	795
昭和12年3月16日	昭和12年3月16日	昭和12年3月16日	昭和12年3月16日	昭和12年3月16日	昭和12年3月16日	昭和12年3月13日	昭和12年3月13日	昭和12年3月13日	昭和12年3月13日
九八									
1148	1686	1271							

日付索引

八	七	八	七	八	七	八	七	八
1037 昭和12年3月17日	798 昭和12年3月18日	1038 昭和12年3月18日	905 昭和12年3月19日	1039 昭和12年3月19日	906 昭和12年3月19日	1039 昭和12年3月19日	552 昭和12年3月20日	799 昭和12年3月20日
一八 佐藤外務大臣宛(電報) 在シアトル岡本領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	一一〇 佐藤外務大臣より 在英國松山大使館商務參事官宛(電報)	一一一 在シアトル岡本領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	五四 佐藤外務大臣より 在コルカタ米沢総領事宛(電報)	一一二 在シアトル岡本領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	一五八 佐藤外務大臣より 在英國吉田大使より 佐藤外務大臣宛(電報)	一一三 在シアトル岡本領事より 佐藤外務大臣宛(電報)	一一四 右否認の経緯 昭和十二年三月十九日發在シアトル岡本領事より佐藤外務大臣宛第二四号	一一五 在スペイン矢野公使より 佐藤外務大臣宛(電報)
一五六 佐藤外務大臣宛(電報) 佐藤外務大臣宛(電報)	一一六 機四六 佐藤外務大臣より 在コルカタ米沢総領事より	一一七 機四六 佐藤外務大臣より 在米国井上大使館商務書記官より	一一八 機四六 佐藤外務大臣より 在本邦臨時代理公使の前任者はすでに罷免した旨をスペイン外相回答について	一一九 機四六 佐藤外務大臣より 対米商業宣伝や本邦品輸入防遏運動への対抗	一一一 機四六 佐藤外務大臣より 機関拡充の必要性について	一一二 機四六 佐藤外務大臣より 日印会商第十六回会合での協議内容報告	一一三 機四六 佐藤外務大臣より ……	一一四 機四六 佐藤外務大臣より ……
別電 号 イン側提示の最後案	一一五 昭和十二年三月二十日發在コルカタ米沢総領事より佐藤外務大臣宛第一五七	一一六 昭和十二年三月二十日	一一七 昭和十二年三月二十日	一一八 昭和十二年三月二十日	一一九 昭和十二年三月二十日	一二〇 昭和十二年三月二十日	一二一 昭和十二年三月二十日	一二二 昭和十二年三月二十日

日付索引

日付索引

日付索引

九	三	九	六	九	九	二	七	三
1314	194	1358	738	737	1357	1356	42	152
昭和12年6月5日	昭和12年6月4日	昭和12年6月3日	昭和12年6月2日	昭和12年6月1日	昭和12年5月31日	昭和12年5月27日	昭和12年5月25日	昭和12年5月24日
一一八	二三〇	付記	佐藤外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在獨國武者小路大使宛(電報)	佐藤外務大臣宛(電報)	佐藤外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)
一六八	佐藤外務大臣より 在米國齋藤大使宛(電報)	昭和十二年六月四日	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)	佐藤外務大臣より 在英國吉田大使宛(電報)
1686	利権事業に關わる諸問題解決のため必要に応じ外務部と直接交渉方訓令	1725	1724	922	920	1723	81	216
1686	台北・マニラ航空連絡に關する米國國務省の拒絶回答について	265	1724	922	920	1723	81	216

日付索引

二	六	三	七	三	二	七	七	七	九
47	741	153	814	196	46	967	934	813	1395
昭和12年6月24日	昭和12年6月23日	昭和12年6月23日	昭和12年6月22日	昭和12年6月19日	昭和12年6月19日	昭和12年6月17日	昭和12年6月17日	昭和12年6月17日	昭和12年6月16日
二三四 在マニラ内山総領事より 広田外務大臣宛(電報)	一九五 在ジユネーブ横山国際会議事務局長代 理兼総領事より 広田外務大臣宛(電報)	二六二 広田外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	五〇六 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	合四〇八 在香港岡本領事代理、在マニラ内山総 領事、在シンガポール郡司総領事宛 (電報)	石油船の寄港地問題等早期解決を要する利権 諸問題につき外務人民委員代代理へ詳細説明の 上尽力方要請について	小林台湾総督の南洋各地歴訪計画を閣議了解 について	日豪通商条約交渉妥結に向けた豪州通商条約 局長との会談について	英國国王戴冠式において英國が示した秩父宮 への歓待振りに関するボーランド外相内話に ついて	ブリストル湾での日本船出漁に關する米国國 務省のステートメントについて
87	926	216	1015	266	86	1276	1181	1014	1781
適せざる旨意見具申	資源開発に關する原料品委員会小委員会の動 向について	同数主義に基づき日本側領事館閉鎖を再度求 めるソ連側口上書について	經濟使節団に対する米国側の歓迎振りおよび 使節団の対応振りについて	小林台灣總督のフイリピン來訪計画は時宜に ……	小林台灣總督のフイリピン來訪計画は時宜に ……	英國国王戴冠式に於けるボーランド外相内話に ついて	英國国王戴冠式に於けるボーランド外相内話に ついて	英國国王戴冠式に於けるボーランド外相内話に ついて	英國国王戴冠式に於けるボーランド外相内話に ついて

日付索引

日付索引

ソ連軍艦が乾岱子島付近で挑発的行動をとれば自衛手段をとると満州国が警告について日本側抗議に対し敵対行為の責任は日満軍側にありリトビノフが一方的な撤兵を約した事実なしとするソ連側主張について
乾岱子島より日満軍引揚げ済みの状況について
乾岱子島の原状回復をめぐり同時撤兵を主張するリトビノフとの応酬について
ソ連側の事件拡大回避の方針を利用し無条件撤退を要求すべしとの現地軍意見について
乾岱子島および金阿穆河島の状況に関する情報について
ソ連軍撤兵にリトビノフ同意について
事件詳細につきソ連側の消極的な公表振りについて
対フリーピン輸出綿布協定を現行のまま継続したいとの意向を米國側が申出について
豪州側の態度には不満がありわが方結論には時間要する旨について
原藤大使より広田外務大臣宛第二三〇号

一	五	七	七	七	七	昭和12年7月15日	会商四一三	在シドニー若松総領事より 広田外務大臣宛(電報)	付記	昭和十二年七月二十七日付 右口上書に対するソ連側回答和訳文	ソ連側の撤兵同意に対する関東軍の声明について 乾岱子島および金阿穆河島付近のソ連軍動向について 乾岱子島および金阿穆河島付近よりソ連軍撤退の状況について ニューヨークなどの経済使節団の動静および効果について スペイン内乱に対する独伊両国の立場を在邦伊国大使が内報について 二領事館閉鎖再要求に対する日本側口上書	366	
6	559	818	939	817	972	昭和12年7月20日	二七二	在米国斎藤大使より 広田外務大臣宛(電報)	海運問題に関する豪州での報道振りについて 対フィリピン輸出綿布協定継続に関する交渉合意の経過について 蘭印における輸入制限に関する石沢・ホーフストラーテン会談要領の送付について 閑税問題などに関する対フィリピン啓発工作について	1280	1019	1018	367
						昭和12年7月21日	通三機密八六	在バタビア小谷總領事代理宛 在マニラ内山總領事より 広田外務大臣宛(電報)	前スペイン国王がフランコ軍に対する武器および駆逐艦の譲渡をわが方へ要望について 第七十五回帝国議会における広田外相演説	1207	762	1021	367
						昭和12年7月24日	二八四	在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)					366
						昭和12年7月26日	三九三	在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)					258
						昭和12年7月27日							五二六
													昭和12年7月3日
													在満州國植田大使より 広田外務大臣宛(電報)
													昭和12年7月4日
													五二九
													在満州國植田大使より 広田外務大臣宛(電報)
													昭和12年7月5日
													五三四
													在満州國植田大使より 広田外務大臣宛(電報)
													五三五
													在ニューヨーク若杉總領事より 広田外務大臣宛
													一一〇
													在伊國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)
													欧一普通
													三八在外務省より 在本邦ソ連邦大使館宛

日付索引

七	五	七	二	七	三	三	七	七	七
976	560	975	49	820	974	156	155	973	819
昭和12年8月3日	昭和12年8月3日	昭和12年8月2日	昭和12年8月2日	昭和12年7月31日	昭和12年7月30日	昭和12年7月30日	昭和12年7月27日	昭和12年7月27日	昭和12年7月27日
会商一五九	在シドニー若松総領事宛(電報)	在伊国堀田大使宛(電報)	広田外務大臣より	在マニラ内山総領事より	別電	別電	別電	在米國齋藤大使より	在米國齋藤大使より
広田外務大臣より	在シドニー若松総領事宛(電報)	在シドニー若松総領事宛(電報)	在シドニー若松総領事宛(電報)	在マニラ内山総領事より	五八号	五八号	五八号	広田外務大臣(電報)	広田外務大臣(電報)
1286	763	1284	1284	1284	1284	1283	1282	1023	1022

日付索引

四	四	四	四	三	四	五	七	四	三	三	三	七
373	372	371	160	370	563	980	369	159	158	昭和12年8月20日	昭和12年8月20日	979
昭和12年8月27日	昭和12年8月27日	昭和12年8月26日	昭和12年8月25日	昭和12年8月23日	昭和12年8月22日	昭和12年8月21日	昭和12年8月21日	昭和12年8月21日	昭和12年8月20日	会商一六三	在シドニーラム松總領事宛(電報)	昭和12年8月16日
三三三一 在獨國武者小路大使宛(電報)	一七七 在獨國武者大臣より 広田外務大臣宛(電報)	四二六 在ソ連邦重光大使宛(電報)	三一四 在獨國武者小路大使宛(電報)	一五九 在伊國堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一六七 在獨國武者小路大使宛(電報)	在シドニーラム松總領事より 広田外務大臣宛(電報)	七七九 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	七七二 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	七七一 在ノヴォシビルスクおよび在オデッサ兩領事館の職務執行権限を否認し閉鎖を要求するとのソ連側通報について	在シドニーラム松總領事宛(電報)	在ノヴォシビルスクおよび在オデッサ兩領事館の職務執行権限を否認し閉鎖を要求するとのソ連側通報について	上結果回示方請訓
別電 号 右 日程案	515	515	514	514	514	514	514	514	513	1290	1223	224

日付索引

九	八	七	六	五	四	三	二	一
1431 昭和12年9月8日	398 昭和12年9月6日	743 昭和12年9月5日	164 昭和12年9月4日	163 昭和12年9月4日	162 昭和12年9月4日	935 昭和12年9月1日	382 昭和12年9月1日	4 昭和十二年九月一日
三七〇 在獨國武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	別電 貿易比率の改訂試案	在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事より 広田外務大臣宛(電報)	スクリーク太田領事代理宛(電報)	在オデッサ平田領事、在ノヴォシビル 広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	在コルカタ米沢總領事より 広田外務大臣宛(電報)	〔秩父宮御訪獨ト日獨關係〕付記 昭和十二年十月九日、參謀本部第二部作成	一一八 在獨國武者小路大使宛(電報)
み遂行に向けた配慮徹底方意見具申 東京五輪中止報道に対する獨國內の動搖に鑑 1829 544	日本側抗議に対し方針に変更の余地なしとするソ連側応答振りについて トラーと会見する新日程案につき勅許を得た旨通報 521 226	雑貨問題をめぐるインド商務次官との応酬振りについて 領事館閉鎖問題におけるソ連側の取極め違反 に対し先の意見具申の方針に沿つて抗議申入 れ方訓令 府引揚げ時期を六か月後とする案につきソ連政 府へ伝達方要望について 領事館の引揚げはソ連側の強制によりやむを 得ず行う態を持しつつ実施方訓令 原料品委員会におけるソ連委員の侵略国に關 する提議に対し反駁について 日独貿易比率の改訂につき獨國側へ打診につ いて 929 544	1182 227 228 229 521 226					

九	三	三	九	三	三	九	三	四
1434	170	169	1433	167	166	1432	165	385
昭和12年9月29日	昭和12年9月21日	昭和12年9月18日	昭和12年9月14日	昭和12年9月14日	昭和12年9月13日	昭和12年9月9日	昭和12年9月9日	昭和12年9月9日
二八九	二八九	四八九	五三〇	八八一	別電	八六九	四七五	三六八
広田外務大臣より 在仏国杉村大使宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	昭和十二年九月十三日発在ソ連邦重光大使より広田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	在獨國武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)
持の方針につきソ連側へ明示方訓令	日本側より二領事館閉鎖につき再抗議および 引揚げに際しての便宜供与方申入れについて	さらなる領事館閉鎖要求に備えわが方主張堅	日本万博の登録を申請することは不可能である との同事務局長の見解について	在オデッサおよび在ノヴォシビルスク領事館 閉鎖に関する外務省発表	別電 右抗議文	抗議文をソ連外務部へ送達について	回答を踏まえて抗議申入れ方訓令	防共強化を提唱し植民地回復は至当の要求であると論じたヒトラー宣言書について
援助を切望する旨申入れ方訓令	日本万博の登録を申請することは不可能である との同事務局長の見解について	日本側抗議に対するソ連外務部の回答につい	日本側抗議に対するソ連外務部の回答につい	日本万博の登録を申請することは不可能である との同事務局長の見解について	在オデッサおよび在ノヴォシビルスク領事館 閉鎖に関する外務省発表	抗議文をソ連外務部へ送達について	回答を踏まえて抗議申入れ方訓令	あると論じたヒトラー宣言書について
1832			233	233	231	230	229	530

日付索引

五	昭和12年9月30日	四〇四	在独国武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	伊国首相訪独時ににおける独伊両首脳の演説内容について
七	昭和12年10月2日	四五四	在マニラ内山総領事より 広田外務大臣宛(電報)	日中戦争と米国の対フィリピン通商政策との関係に関する意見具申
七	昭和12年10月4日	四一一	在獨國武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	原料品の獲得と旧植民地回復要求の関係に言及したヒトラー演説報告
三	昭和12年10月6日	合一九五五	在ソ連邦重光大使他宛(電報)	利権事業に対するソ連側圧迫に関する外務省公表振りについて
四	昭和12年10月6日	一七五	在ベルギー來栖大使より 広田外務大臣宛(電報)	判明までは日伊関係強化は見合わすべき旨意見具申
三	昭和12年10月8日	九八四	在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	ソ連は日中時局の紛糾を利用し北権太利権の廃棄および漁業条約消滅を企図しているとの観測について
三	昭和12年10月9日	九九〇	在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	利権問題の交渉において解決の原動力とすべき実力行使の具体例等につき意見具申
九	昭和12年10月9日	五九二	在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	日本万博に対する国際博覧会事務局の好意的援助を得るために仏国要路を通じた政治的折衝も検討すべき旨意見具申
七	昭和12年10月12日	七五七	在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	日本綿布のインドへの輸入に関する議定書および日印通商条約の効力延長に関する交換公文への署名完了について
七	昭和12年10月12日	937	936	付記 議定書
七	1435	200	199	付記 右交換公文往簡案
七	昭和12年10月9日	1435	200	付記 昭和十四年十二月、通商局作成「第三次日印會商經過概要」より抜粋
七	昭和12年10月12日	1189	1185	日本綿布のインドへの輸入に関する議定書
七	1184	1183	1832	…
五	514	823	386	1026
五	703	昭和12年9月30日	531	…

四								四
387	昭和12年11月3日	50	昭和12年11月3日	50	昭和12年10月30日	50	昭和12年10月30日	496
二七一	広田外務大臣より 在独國武者小路大使宛(電報)	826	在米國畜藤大使より 広田外務大臣宛(電報)	399	在獨國武者小路大使宛(電報)	564	在マニラ内山總領事より 広田外務大臣宛(電報)	三九
付 記	右条約批准交換完了に関する情報部発表	付 記	昭和十三年三月七日	付 記	昭和十二年十二月十一日	付 記	昭和十二年十月十九日	三九
連盟委任統治制度を否認し旧植民地返還を要 求する宣言が近く開催の獨國国会で発表され るとの報道につき真相探査方訓令	対ソ文化合同戦線確立の第一歩としてハンガ リーとの文化協定を締結すべき旨意見具申 在オーストリア谷公使より 広田外務大臣宛(電報)	香港積替対フイリピン日本綿布輸出に対する 当業者組合の統制策強化について						
531	91	90	1029	545	1833	1027	666	665

日付索引

五	二	八	七	二	四	九	四	五	五	
567	52	1098	827	51	400	1396	388	566	565	
昭和12年11月12日	昭和12年11月12日	昭和12年11月12日	昭和12年11月10日	昭和12年11月10日	昭和12年11月8日	昭和12年11月5日	昭和12年11月6日	昭和12年11月5日	昭和12年11月5日	
二〇五	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在スペイン矢野公使より 広田外務大臣宛(電報)	在ニユーヨーク若杉総領事より 広田外務大臣宛(電報)	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在ブラジルにおいてクーデターが発生し新憲法 発布について 別珍輸出問題を提起について ブラジル新憲法公布および同憲法中に移民二 分条項は残存の旨報告	ブラジルにおいてクーデターが発生し新憲法 発布について 米国開税委員フォックスより第三国経由対米 別珍輸出問題を提起について ブラジル新憲法公布および同憲法中に移民二 分条項は残存の旨報告	別電一 右方針 二 右方針に関する説明	在独國武者小路大使宛(電報) 広田外務大臣より 在獨國武者小路大使宛(電報)	在米國齋藤大使より 広田外務大臣宛(電報)	在メキシコ越田公使より 広田外務大臣宛(電報)
七五	在スペイン矢野公使より 広田外務大臣宛(電報)	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在ニユーヨーク若杉総領事より 広田外務大臣宛(電報)	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	別電一 右方針 二 右方針に関する説明	別電一 右方針 二 右方針に関する説明	別電一 右方針 二 右方針に関する説明	別電一 右方針 二 右方針に関する説明	別電一 右方針 二 右方針に関する説明	
767	92	1446	92	547	546	531	767	766	766	

在メキシコ越田公使より
広田外務大臣宛(電報)

ふろりだ丸の武器弾薬運搬問題に関しメキシコ外相との折衝振り報告

ふろりだ丸の武器弾薬運搬問題につき伊国大使と意見交換について

ふろりだ丸の武器弾薬運搬問題について排日運動が発生したとの報道について

在獨國武者小路大使より
広田外務大臣宛(電報)

三	四	四	五	五	九	五	四	九
103 昭和12年11月26日	401 昭和12年11月25日	329 昭和12年11月25日	328 昭和12年11月25日	569 昭和12年11月20日	1398 昭和12年11月17日	568 昭和12年11月15日	327 昭和12年11月15日	1397 昭和12年11月12日
一一八五 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	五一七 在独国武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	五三三 在独国武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	二二五 在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九一 在ブラジル沢田大使宛(電報)	六〇九 在米国齋藤大使より 広田外務大臣宛(電報)	付記 昭和十二年十一月二十二日付 右に關する米國覺書和訳文	特情柏林 在獨國武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	四〇一 広田外務大臣より 在米國齋藤大使宛(電報)
ソ連の对外関係不振および閉鎖的傾向に関する各国外交團の觀測について	ソ連の对外関係不振および閉鎖的傾向に関する各国外交團の觀測について	ソ連の对外関係不振および閉鎖的傾向に関する各国外交團の觀測について						
163	548	475	474	770	1784	1783	769	473

日付索引

四	三	二	一
昭和12年11月27日	昭和12年11月29日	昭和12年11月29日	昭和12年11月29日
五一四 在コロンビア大儀見臨時代理公使宛(電報)	五一四 在英國吉田大使宛(電報)	五一四 在田外務大臣より 広田外務大臣へへの大儀見通訳官出張につき訓令……	五一四 在コロンビア大儀見臨時代理公使宛(電報)
付記 昭和十二年十一月八日決裁、亞米利加局第二課起案 高裁案「在哥倫比亞公使館通譯官ノ「ヴェネスエラ」國「カラカス」常駐ニ……」 關スル件」	付記 昭和十二年十一月八日決裁、亞米利加局第二課起案 高裁案「在哥倫比亞公使館通譯官ノ「ヴェネスエラ」國「カラカス」常駐ニ……」 關スル件」	付記 昭和十二年十一月八日決裁、亞米利加局第二課起案 高裁案「在哥倫比亞公使館通譯官ノ「ヴェネスエラ」國「カラカス」常駐ニ……」 關スル件」	付記 昭和十二年十一月八日決裁、亞米利加局第二課起案 高裁案「在哥倫比亞公使館通譯官ノ「ヴェネスエラ」國「カラカス」常駐ニ……」 關スル件」
六二一 在ソ連邦重光大使宛(電報)	六二一 在ソ連邦重光大使宛(電報)	六二一 在ソ連邦重光大使宛(電報)	六二一 在ソ連邦重光大使宛(電報)
九四〇 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九四〇 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九四〇 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九四〇 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)
九三九 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九三九 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九三九 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	九三九 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)
付記一 昭和十二年十一月一日 右承認に關する外務当局談	付記一 昭和十二年十一月一日 右承認に關する外務省発表	付記一 昭和十二年十一月一日 右承認に關する外務省発表	付記一 昭和十二年十一月一日 右承認に關する外務省発表
二 〔西班牙「フランコ」政府代表者承認ノ次第ヲ「アルヴァレス」ニ通告ノ件〕 三 〔新任在西公使館高岡書記官赴任竝ニ西班牙「フランコ」政府代表者ノ資格…… 二關スル件〕	二 〔西班牙「フランコ」政府代表者承認ノ次第ヲ「アルヴァレス」ニ通告ノ件〕 三 〔新任在西公使館高岡書記官赴任竝ニ西班牙「フランコ」政府代表者ノ資格…… 二關スル件〕	二 〔西班牙「フランコ」政府代表者承認ノ次第ヲ「アルヴァレス」ニ通告ノ件〕 三 〔新任在西公使館高岡書記官赴任竝ニ西班牙「フランコ」政府代表者ノ資格…… 二關スル件〕	二 〔西班牙「フランコ」政府代表者承認ノ次第ヲ「アルヴァレス」ニ通告ノ件〕 三 〔新任在西公使館高岡書記官赴任竝ニ西班牙「フランコ」政府代表者ノ資格…… 二關スル件〕
九八二 昭和12年12月1日 会商一七三 在シドニー若松総領事宛(電報)	五 昭和12年12月1日 571 昭和12年12月1日	四 昭和12年12月1日 390 昭和12年12月1日	三 昭和12年12月30日 104 昭和12年12月30日

九	五	九	九	七		四	四	八	四	四	四
1401	516	1400	1399	828		402	392	1099	391		
昭和 12年 12月 8日	昭和 12年 12月 8日	昭和 12年 12月 7日	昭和 12年 12月 7日	昭和 12年 12月 6日		昭和 12年 12月 5日	昭和 12年 12月 4日	昭和 12年 12月 2日	昭和 12年 12月 2日		
六〇九 米一機密	井堀内外務次官宛 井野農林次官宛	在ボーランド酒勾大使 在米國貿易大使宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使宛(電報)		別電一 右協定案	在仏國武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	在獨國武者小路大使より 広田外務大臣宛(電報)	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使宛(電報)	在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)
1792	705	1790	1790	550	550	549	534	1446	534	1295	1295
き照会	ブリストル湾鮭漁状況調査の一時打切りにつ 筋からの内話情報報告	英独および英仏首脳会談の内容に関する関係 英仏首脳会談の情報探査方訓令	ブリストル湾鮭漁問題に関する米国覚書と日 ソ漁業問題との関係性につき通報	回答方針について プリスクル湾鮭漁問題に関する米国覚書への ソ連邦重光大使宛(電報)	わが方は第三國經由対米別珍輸出の統制を鋭 意強化しているので米国側諒解取付け方訓令 プリスクル湾鮭漁問題に関する米国覚書への ソ連邦重光大使宛(電報)	1031	1031	1031	1031	1031	1031

付記 昭和十二年十一月八日着在シドニー若松總領事より広田外務大臣宛電報
海運問題に関する豪州側申入れへの措置振り請訓

…

36

日付索引

九	九	三	七	九	九	七	二	七
1402 昭和12年12月22日	1227 昭和12年12月21日	105 昭和12年12月21日	983 昭和12年12月20日	1161 昭和12年12月17日	1160 昭和12年12月17日	830 昭和12年12月17日	54 昭和12年12月17日	829 昭和12年12月13日
在米國斎藤大使宛(電報) 別電 右わが方回答	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	会商四四一 在シドニー若松総領事より 広田外務大臣宛(電報)	四一六 在仏国杉村大使宛(電報)	四一七 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	六七六 在米國斎藤大使より 広田外務大臣宛(電報)	一五四 在ボーランド酒匂大使より 広田外務大臣宛(電報)	商二七九 在ニューヨーク若杉総領事より 広田外務大臣宛(電報)
四六六 付記 〔在極東猶太民會第一回全體會議開催ニ關スル件〕	付記 〔在極東猶太民會第一回全體會議開催第一課作成 在米國斎藤大使宛(電報)〕	付記 〔在米國斎藤大使宛(電報)〕	付記 〔在ハルビン鶴見總領事より 広田外務大臣宛(電報)〕	付記 〔在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)〕	付記 〔在仏国杉村大使宛(電報)〕	付記 〔在米國斎藤大使より 広田外務大臣宛(電報)〕	付記 〔在ボーランド酒匂大使より 広田外務大臣宛(電報)〕	付記 〔在ニューヨーク若杉総領事より 広田外務大臣宛(電報)〕
広田外務大臣より 在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)	在米國斎藤大使宛(電報)
別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答	別電 右わが方回答
1796 昭和十二年十一月二十二日	1795 昭和十二年十一月二十二日	1615 昭和十二年十一月二十二日	1614 昭和十二年十一月二十二日	1613 昭和十二年十一月二十二日	1537 昭和十二年十一月二十二日	1538 昭和十二年十一月二十二日	1033 昭和十二年十一月二十二日	1031 昭和十二年十一月二十二日

	四	三	七	九
497	201	831	1403	昭和12年12月24日
昭和12年12月28日	昭和12年12月30日	昭和12年12月30日	昭和12年12月30日	六九八 在米国齋藤大使より 広田外務大臣宛(電報)
一四七	一八八	一四七 広田外務大臣より 在ニューヨーク若杉総領事宛(電報)	一八八 在オランダ桑島公使より 広田外務大臣宛(電報)	一八八 在オランダ桑島公使より 広田外務大臣宛(電報)
付記	付記	付記	付記	付記
昭和十三年三月三日起案、広田外務大臣より在オランダ桑島公使宛電報案 文化協定締結までの差し当たりの措置案	昭和十三年三月三日起案、広田外務大臣より在オランダ桑島公使宛電報案 文化協定締結までの差し当たりの措置案	昭和十三年三月三日起案、広田外務大臣より在オランダ桑島公使宛電報案 文化協定締結までの差し当たりの措置案	昭和十三年三月三日起案、広田外務大臣より在オランダ桑島公使宛電報案 文化協定締結までの差し当たりの措置案	昭和十三年三月三日起案、広田外務大臣より在オランダ桑島公使宛電報案 文化協定締結までの差し当たりの措置案
668	667	273	1034	1797

昭和十三年

日付索引

四	三	九	四	九	三	五	四	三
331	107	1228	403	1162	106	572	330	202
昭和 13年 1月 14日	昭和 13年 1月 14日	昭和 13年 1月 13日	昭和 13年 1月 13日	昭和 13年 1月 12日	昭和 13年 1月 11日	昭和 13年 1月 9日	昭和 13年 1月 9日	昭和 13年 1月 4日
一六 在伊国堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一九 在ソ連邦重光大使宛(電報)	一二 在獨國東鄉大使宛(電報)	一一 在ハルビン鶴見總領事より 広田外務大臣宛(電報)	一六 在仏國杉木大使宛(電報)	一六 在ソ連邦重光大使、在アレクサンンドロフスキ田中總領事宛(電報)	一〇 在伊國堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一〇 在スペイン高岡臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	七 在ソ連邦西臨時代理大使より 広田外務大臣宛(電報)
付 記 昭和十三年一月二十四日付在本邦アンリ仏国大使より広田外務大臣宛公信第 右わが方回答に対する仮側返信	付 記 昭和十三年一月二十四日付在本邦アンリ仏国大使より広田外務大臣宛公信第 新南群島に関する仏国覚書へのわが方回答について	始方訓令 在獨國大使館作成の協定案のラインで交渉開始	始方訓令 在獨國大使館作成の協定案のラインで交渉開始	申入れ方訓令 ソ連側が被拘禁邦人釈放につき誠意を示せば ウインペル号乗組員釈放に向けて尽力する旨	申入れ方訓令 ソ連側が被拘禁邦人釈放につき誠意を示せば ウインペル号乗組員釈放に向けて尽力する旨	サラマンカ着任につき報告	サラマンカ着任につき報告	漁業条約交渉継続の建前を維持しソ連側の前 向きな態度を変化させぬよう配慮方要請につ いて
476	167	1616	551	1540	1539	773	476	273
伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について	伊国訪日使節団の携行メッセージや満州国への訪問意向など訪日に向けたパウルツチ内話 について

一	一	四	八	四	九	三	三	六	九	六	
8	7	405	1126	404	1315	109	108	777	1437	776	昭和13年1月14日
昭和13年1月24日	昭和13年1月24日	昭和13年1月22日	昭和13年1月22日	昭和13年1月22日	昭和13年1月21日	昭和13年1月20日	昭和13年1月18日	昭和13年1月17日	昭和13年1月15日	吉沢亜米利加局長より	成田厚生省労働局長より
五一	一八	機密公	二八	二四	在ペルー藤村臨時代理公使より	在サンフランシスコ塩崎総領事より	在獨國東郷大使宛(電報)	在獨國外務大臣宛(電報)	米二機密	労発一	
広田外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より	機密公	二九	二四	広田外務大臣より	広田外務大臣より	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	一四	吉沢亜米利加局長より	成田厚生省労働局長より
広田外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より	機密公	二八	二四	在ペルー藤村臨時代理公使より	在サンフランシスコ塩崎総領事より	在獨國東郷大使宛(電報)	在獨國外務大臣宛(電報)	一四	在ニューヨーク若杉総領事より	在ニューヨーク若杉総領事より
一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
13	12	552	1479	552	1687	168	167	964	1835	962	
唱えたことに好感を示した英國紙論調報告	近衛首相や広田外相が議会演説で第三国の中	貿易協定締結に関する具体的協議の促進につ	モロトフ首相によるジーダーノフ演説に対する	台北・バンコク間航空路開設交渉の進め方に	モロトフ首相によるジーダーノフ演説に対する	アピールについて	移民問題専門家会議に対するわが方一般方針	アピールについて	東京五輪は時局に関わらず着々と準備進行中	北岡国際労働機関帝国事務所長からの通報に	移民間題専門家会議の開催経緯などに関する
広田外相議会演説が第三国の中	国権益尊重に触れたのは事変の長期化を認め	たものと論じた米国紙論調報告	答弁要旨	モロトフ首相によるジーダーノフ演説に対する	モロトフ首相によるジーダーノフ演説に対する	アピールについて	アピールについて	アピールについて	アピールについて	アピールについて	アピールについて

日付索引

八	三	三	三	五	四	三	三	九	三	四
1074 昭和13年2月1日	115 昭和13年2月1日	114 昭和13年2月1日	113 昭和13年2月1日	573 昭和13年1月31日	332 昭和13年1月31日	112 昭和13年1月30日	111 昭和13年1月29日	1404 昭和13年1月27日	110 昭和13年1月27日	406 昭和13年1月24日
一一 在カナダ木下臨時代理大使より	一一 在ソ連邦重光大使宛(電報)	一一 在ソ連邦重光大使宛(電報)	一一 在ソ連邦重光大使宛(電報)	付記 昭和十二年十二月一日付	付記 昭和十二年十二月一日付	一〇六 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	一〇六 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	三五 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)
一一 在カナダ木下臨時代理大使より	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	一一 在カナダ議会において日本人労働移民入国禁止法案および日系漁者排斥決議案提出について	三五 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)
1417 昭和13年2月1日	177 昭和13年2月1日	177 昭和13年2月1日	176 ウインペル号乗組員釈放の方針につき示方 請訓	177 ウインペル号乗組員釈放の方針につき回訓	177 ウインペル号乗組員釈放に当たってはほぼ同 数の被拘禁邦人の釈放と交換的に行う方針に つき回訓	177 ウインペル号乗組員釈放に当たってはほぼ同 数の被拘禁邦人の釈放と交換的に行う方針に つき回訓	177 ウインペル号乗組員釈放に当たってはほぼ同 数の被拘禁邦人の釈放と交換的に行う方針に つき回訓	177 ウインペル号乗組員釈放に当たってはほぼ同 数の被拘禁邦人の釈放と交換的に行う方針に つき回訓	177 ウインペル号乗組員釈放に当たってはほぼ同 数の被拘禁邦人の釈放と交換的に行う方針に つき回訓	553 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)

三	四	二	八	八	七	九	九	七	四	八	八
171	334	55	1100	1076	985	1230	1229	984	333	1075	昭和13年2月2日
昭和13年2月12日	昭和13年2月11日	昭和13年2月10日	昭和13年2月8日	昭和13年2月8日	会商一七五	昭和13年2月7日	合四〇七	昭和13年2月4日	昭和13年2月3日	九	在バンクーバー根道領事より 広田外務大臣宛(電報)
合五〇七	五五	七三	在米国斎藤大使より 広田外務大臣宛(電報)	一一〇	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	五九	在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一四四七	三九	九	在バンクーバー根道領事より 広田外務大臣宛(電報)
広田外務大臣より 他宛(電報)	在ソ連邦重光大使、在満州国植田大使	在伊国堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在本邦ソ連大使より在ハバロフスク日本領事館等三館の閉鎖方要求について	97	米国への防共機関設置については対米関係のみならず国内官制上からも悪影響が懸念される旨意見具申	1418	日系漁者排斥決議案はカナダ政府が不賛成のため不成立の見通しについて	1298	日豪海運交渉の経過について	1617	訪日に際してのパウルツチ希望事項について
1297	1417	1297	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	・コロンビア州の漁業相や政界消息筋の意見について

日付索引

九	八	五	三	七	九	五	三	三	五
1439	1077	590	116	832	1438	574	173	172	589
昭和 13年 2月 18日	昭和 13年 2月 18日	昭和 13年 2月 18日	昭和 13年 2月 18日	昭和 13年 2月 17日	昭和 13年 2月 16日	昭和 13年 2月 15日	昭和 13年 2月 15日	昭和 13年 2月 15日	昭和 13年 2月 13日
三四	三四	三四	三四	三四	三四	三四	三四	三四	七
別電	広田外務大臣宛(電報)	在シドニー若松総領事より	在ベルギー来栖大使より	在カナダ本下臨時代理公使より	広田外務大臣宛(電報)	在マニラ内山總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在スペイン高岡臨時代理公使より	在オーストリア諭訪臨時代理公使より
東京五輪反対運動の実情報告	昭和十三年二月十八日発在シドニー若松総領事より広田外務大臣宛第三五号	東京五輪の実現性に対する疑念少なからず確	独墺首脳会談において独側が墺国内相等の人	被拘禁邦人の釈放問題に關し交渉の対象となる邦人の範囲等ソ連側との認識の懸隔につい	香港経由対フィリピン日本綿布輸出は激減しており日米品で市場を折半している現状を米	東京五輪反対運動の実情調査方訓令	スペインへの寄付金等贈与方意見具申	石油利権擁護のため在オハおよびアレクサン	オーストリア首相が訪独し独墺首脳会談実施
		たる方針宣明方請訓	事異動を要求したなどの情報報告	国側へ説明ありたき旨意見具申	ドロフスク両領事館の存続が必要との見解に			ドロフスク両領事館の存続は絶対必要との見解に	について
		カナダ議会における日本人労働移民入国禁止	法案の審議停止について	ており目米品で市場を折半している現状を米	北権太利権事業へのソ連官憲の圧迫深刻な状			況下においてオハ分館存続は絶対必要との見解に	235
		法案の審議停止について	791	178	1034	1835	777	235	791
1836	1835	1419							

五	四	二	九	五	三	九	三	三	九	九	九
518	393	56	1163	517	174	119	1441	118	117	1440	昭和13年2月18日
昭和13年2月23日	昭和13年2月23日	昭和13年2月23日	昭和13年2月21日	昭和13年2月21日	昭和13年2月21日	昭和13年2月21日	昭和13年2月19日	昭和13年2月19日	昭和13年2月19日	七	在フィンランド平田臨時代理公使より
一〇三	在米国斎藤大使より	八九	広田外務大臣宛(電報)	三三	在ボーランド酒匂大使より	八六	在獨國東郷大使より	一〇五	広田外務大臣より	一〇〇	広田外務大臣より
広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	在邦外務大臣より	在邦外務大臣宛(電報)	欧三機密九	在獨國東郷大使より	合六〇六	広田外務大臣より	在ソ連邦重光大使宛(電報)	在ソ連邦重光大使宛(電報)	一三五	在ソ連邦重光大使宛(電報)
国の反響報告	ヒトラー演説および英国外相辞任に関する米	新南群島に関するわが方の第二次対仏回答	ド外務省への大使館員出張常駐につきボーラン	リビウへの大使館員出張常駐につきボーラン	リビウへの大使館員出張常駐につきボーラン	見を在本邦ソ連大使へ申入れについて	領事館閉鎖要求には同意できずとの日本側意	東京五輪反対運動は一部の排日論者によると	被拘禁邦人釈放問題に關し全般的な受入れに	被拘禁邦人釈放問題に關し対象人数の追加に	被拘禁邦人釈放問題は認められないが英國の策動に要注意の旨報告
709	535	1542	97	97	97	236	180	1837	179	179	1837

日付索引

三	八	七	八	五	三	八	四	八	七	五
120	1079	987	1102	591	175	1078	335	1101	986	617
昭和 13年 3月 3日	昭和 13年 3月 2日	昭和 13年 3月 2日	昭和 13年 2月 25日	昭和 13年 2月 25日	昭和 13年 2月 25日	昭和 13年 2月 24日	昭和 13年 2月 24日	昭和 13年 2月 23日	昭和 13年 2月 23日	昭和 13年 2月 23日
二六二 在ソ連邦外務大臣宛(電報)	二一 在パンクーバー根道領事より 広田外務大臣宛(電報)	二一 在シドニー若松総領事より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在ラジオストク七田総領事より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一一 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)
対独関係を説明した墺国首相の演説報告 …… 792	南米航路維持や日伯貿易進展の觀点から移民 法案への善処をブラジル要路へ要請方訓令 …… 1450	羊毛輸入量や海運問題などに関する豪州通商 条約局長との応酬振りについて …… 1300	日本人二世の花嫁入国問題が表面化すること を極力防止すべくカナダ首相が議会対策中と の情報について …… 1421	日本二世の花嫁入国問題が表面化すること を極力防止すべくカナダ首相が議会対策中と の情報について …… 1420	英伊関係が改善を見ても日伊提携に亀裂を生 じるようなことはない旨観測報告 …… 480	カナダ議会における日系漁者排斥決議案の審 議延期について …… 1420	ソ連側が在ラジオストク総領事館閉鎖を要 求する可能性およびその対策について …… 237	カナダ議会における日系漁者排斥決議案の審 議延期について …… 1448	羊毛輸入比率三分の二はわが方最大の讓歩に つき豪州側説得方訓令 …… 1299	ドイツ民族保護に關するヒトラー演説がチエ コスロバキアに及ぼした影響につき報告 …… 813

日付索引

五	四	七	二	六	四	八	七
592	467	990	58	779	337	1103	989
昭和13年3月10日	昭和13年3月10日	昭和13年3月8日	昭和13年3月8日	昭和13年3月7日	昭和13年3月7日	昭和13年3月5日	昭和13年3月(5)日
会商一八一	在マニラ内山總領事より						
広田外務大臣より	広田外務大臣宛(電報)						
付記 右に関し大使館付副領事の出張に同意する旨のボーランド政府が原 則応諾について	付記 昭和十三年五月二十八日発在ボーランド酒勾大使より宇垣外務大臣宛(電報) <small>(索引末尾編注参照)</small>						
九七	在伊國堀田大使より						
一八	在オーストリヤ諫訪臨時代理公使より						
広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)
五九三	633	1452	1306	99	100	482	1306
五	四	七	二	六	四	八	七

三	九	八	三	九	八	五
179	1360	1083	178	1442	1082	593
昭和 13年 3月 12日	昭和 13年 3月 11日	昭和 13年 3月 11日	昭和 13年 3月 11日	昭和 13年 3月 10日	昭和 13年 3月 10日	昭和 13年 3月 10日
二五一 在満州國植田大臣より 広田外務大臣宛(電報)	三四 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一八二 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	合七七六 在ソ連邦重光大使、在満州國植田大使 他宛電報	付記一 昭和十三年三月八日、通商局總務課作成 〔日本萬國博覽會招請狀發送二關スル件〕	別電 昭和十三年三月十日発広田外務大臣より在米國斎藤大使、在英國吉田大使他 宛合第七七三号 日本萬國博覽會招請狀	合七七二 在米國斎藤大使より 広田外務大臣宛(電報)
不正移民審査委員会に關するカナダ首相の議 会説明および同委員会設置の趣意について ソ連に對する牽制措置として在ハルビンソ連 総領事館の館員數削減を申入れるよう満州國 依頼方訓令	三四 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	一八二 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	二 在オーストリア諭訪臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	三 在カナダ木下臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	三 在米國斎藤大使、在英國吉田大使他宛 日本萬國博覽會への外國招請方訓令	二 在オーストリア諭訪臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)
1424 六月開催予定の次期國際捕鯨會議に対し正式 代表派遣方意見具申	246 ソ連に對する牽制措置として在ハルビンソ連 総領事館の館員數削減を申入れるよう満州國 依頼方訓令	1424 ソ連に對する牽制措置として在ハルビンソ連 総領事館の館員數削減を申入れるよう満州國 依頼方訓令	1840 洲言語の理解者のみに入国を許可する移民 改正案がカナダ議会に上程された旨報告	1840 洲言語の理解者のみに入国を許可する移民 改正案がカナダ議会に上程された旨報告	1838 法改正案がカナダ議会に上程された旨報告	1423 法改正案がカナダ議会に上程された旨報告

日付索引

三	五	五	五	五	五	五	九	七	七	五
180	618	598	597	596	595	575	1406	991	594	昭和13年3月12日
昭和13年3月15日	昭和13年3月14日	昭和13年3月14日	昭和13年3月14日	昭和13年3月13日	昭和13年3月13日	昭和13年3月13日	昭和13年3月12日	会商一八二	二八	在オーストリア諏訪臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)
合八一七	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一	五四	七八	七八	二八	広田外務大臣より 在シドニーア若松総領事宛(電報)
付 記	昭和十三年三月十五日、欧亜局第一課作成	広田外務大臣宛(電報)	在独國東郷大使宛(電報)	在スペイン高岡臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	在スペイン高岡臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	在スペイン政府がわが方に驅逐艦の譲渡を要請 について	別 電	1800	1308	獨國の最後通牒を受けて墺國の国民投票中止 について
他宛(電報)	在オーストリア諏訪臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	在オーストリア諏訪臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	在独國東郷大使宛(電報)	在独國東郷大使宛(電報)	在独國軍の墺國進駐に関するヒトラー声明につ いて	778	1799	1799	1308	日蒙海運比率問題に關するわが方妥協方針に ついて
在チエコスロバキア藤井公使より 広田外務大臣宛(電報)	在チエコスロバキア藤井公使より 広田外務大臣宛(電報)	在独國合邦に關する法令を独國が公布について 独墺合邦法令の解釈および対独祝電の發出に つき意見回示方訓令	申	申	794	794	794	794	794	ブリストル湾鮭漁問題に關する公表文案への わが方回答について
在ソ連邦重光大使、在満州国植田大使 他宛(電報)	日本側より閉鎖領事館の指定がない場合在ハ バロフスク領事館等三館の認可を取り消す旨 在本邦ソ連大使示唆について	日本側より閉鎖領事館の指定がない場合在ハ バロフスク領事館等三館の認可を取り消す旨 在本邦ソ連大使示唆について	813	796	796	796	796	796	796	わが方回答について
249	249	249	249	249	249	249	249	249	249	249

五	五	五	五	五	五	四	八	五	五	五	五	五	五	五	
619	607	606	605	604	603	338	1084	602	昭和13年3月15日	昭和13年3月15日	昭和13年3月15日	昭和13年3月15日	601	600	599
昭和13年3月17日	昭和13年3月17日	昭和13年3月16日	昭和13年3月16日	昭和13年3月16日	昭和13年3月16日	昭和13年3月16日	昭和13年3月16日	昭和13年3月16日	在独国外務大臣宛(電報)	在独国外務大臣宛(電報)	在独国外務大臣宛(電報)	在独国外務大臣宛(電報)	601	600	599
七四	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九	在伊国堀田大使より	在伊国堀田大使より	在伊国堀田大使より	在伊国堀田大使より	一一九	一一九	一一九
七一	付記	右和文原案	ヒトラー獨国首相宛(電報)	近衛内閣總理大臣より	在独国外務大臣より	在独国外務大臣より	在独国外務大臣より	在独国外務大臣より	在独国外務大臣宛(電報)	在独国外務大臣宛(電報)	在独国外務大臣宛(電報)	在独国外務大臣宛(電報)	七一	七一	七一
									独壇合邦の解釈および対独祝電發出に関する意見回答について	独壇合邦の解釈および対独祝電發出に関する意見回答について	独壇合邦の解釈および対独祝電發出に関する意見回答について	独壇合邦の解釈および対独祝電發出に関する意見回答について			
									独壇合邦後における英國の対独感情悪化について	独壇合邦後における英國の対独感情悪化について	独壇合邦後における英國の対独感情悪化について	独壇合邦後における英國の対独感情悪化について			
									不正移民審査委員会の委員任命について	不正移民審査委員会の委員任命について	不正移民審査委員会の委員任命について	不正移民審査委員会の委員任命について			
									伊国訪日使節団を迎えての広田外相声明	伊国訪日使節団を迎えての広田外相声明	伊国訪日使節団を迎えての広田外相声明	伊国訪日使節団を迎えての広田外相声明			
									近衛首相祝電の獨国各紙掲載や独壇合邦に対する国民投票の予定などにつき報告	近衛首相祝電の獨国各紙掲載や独壇合邦に対する国民投票の予定などにつき報告	近衛首相祝電の獨国各紙掲載や独壇合邦に対する国民投票の予定などにつき報告	近衛首相祝電の獨国各紙掲載や独壇合邦に対する国民投票の予定などにつき報告			
									在澳日本公使館の至急廢止および在ウイーン日本総領事館の設置につき意見具申	在澳日本公使館の至急廢止および在ウイーン日本総領事館の設置につき意見具申	在澳日本公使館の至急廢止および在ウイーン日本総領事館の設置につき意見具申	在澳日本公使館の至急廢止および在ウイーン日本総領事館の設置につき意見具申			
									独壇合邦への英國態度などに關する獨国外務次官の内話報告	独壇合邦への英國態度などに關する獨国外務次官の内話報告	独壇合邦への英國態度などに關する獨国外務次官の内話報告	独壇合邦への英國態度などに關する獨国外務次官の内話報告			
									独壇合邦の歐州政局に及ぼす影響につき觀測	独壇合邦の歐州政局に及ぼす影響につき觀測	独壇合邦の歐州政局に及ぼす影響につき觀測	独壇合邦の歐州政局に及ぼす影響につき觀測			
									独壇合邦に対する伊国態度につき報告	独壇合邦に対する伊国態度につき報告	独壇合邦に対する伊国態度につき報告	独壇合邦に対する伊国態度につき報告			
									チエコ問題をめぐる國際情勢の変化につき注意方訓令	チエコ問題をめぐる國際情勢の変化につき注意方訓令	チエコ問題をめぐる國際情勢の変化につき注意方訓令	チエコ問題をめぐる國際情勢の変化につき注意方訓令			
814	803	801	801	801	801	801	801	801	803	803	803	803	797	797	797

日付索引

五	五	五	四	五	五	八
576	611	610	339	609	608	1085
昭和13年3月20日	昭和13年3月19日	昭和13年3月19日	昭和13年3月19日	昭和13年3月18日	昭和13年3月18日	昭和13年3月17日
六〇	三三五	特情紐育 八五	一〇一	三二九	合八六八	広田外務大臣より 在バンクーバー根道領事宛(電報)
在スペイン高岡臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	付記 昭和十三年三月十七日発在ソ連邦重光大使より 右會議には日独伊を招請しないとの意見をソ連邦外務人民委員發言について 在伊国堀田大使宛(電報)	付記 昭和十三年三月十九日付 ムツソリーニ伊國總理大臣より近衛内閣總理大臣宛メッセージ	付記 昭和十三年三月十九日付 チアノ伊国外務大臣より広田外務大臣宛メッセージ	付記 昭和十三年三月十九日付 ムツソリーニ伊國ファシスト党幹事長より小山衆議院議長宛メッセージ	在塙日本公使館の廢止など独撲合邦に対する わが方対処方針につき通報
意見具申	在ニューヨーク若杉總領事より 広田外務大臣宛(電報)	立は必至と論じた米国紙論説報告	塙国の独立喪失を受けて侵略國への対応措置 を國際會議で討議すべしとのソ連邦外務人民委員の記者談話について	右會議には日独伊を招請しないとの意見をソ連邦外務人民委員發言について 在伊国使節団の東京到着について	塙国の独立喪失を受けて侵略國への対応措置 を國際會議で討議すべしとのソ連邦外務人民委員の記者談話について	不正移民審査委員会の調査を機に継続居住者への定住権容認に向け工作方訓令
779	808	486	486	485	806	1425

	三	九	九	七	七	五	五	七	五	八	四	八
203	1408	1407	994	993	613	577	992	612	昭和13年3月24日	1105	468	1127
昭和13年3月27日	昭和13年3月26日	昭和13年3月26日	昭和13年3月26日	昭和13年3月26日	昭和13年3月26日	昭和13年3月26日	昭和13年3月24日	昭和13年3月22日	昭和13年3月22日	昭和13年3月21日	昭和13年3月21日	機密公
三九	在オハ多賀谷分館主任より	広田外務大臣宛(電報)	在シドニー若松總領事より	在シドニー若松總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在シドニー若松總領事より	在ブラジル沢田大使より	在伊国堀田大使より	在伊国堀田大使宛(電報)	在ペルー藤村臨時代理公使より	在ペルー藤村臨時代理公使より	申
1482	1453	1409	1380	1311	1310	1309	1308	1307	1306	1305	1304	ペルー政府が汎米会議に提議する可能性がある外国人移民第二世の国籍問題に関する意見具申
633	633	633	633	633	633	633	633	633	633	633	633	目伊通商協議に関する伊国側の意向について
1424	1424	1424	1424	1424	1424	1424	1424	1424	1424	1424	1424	日伯関係進展のため新移民法制定に当たつては日本人移民の入国数増加に配慮方ブラジル新外相へ申入れについて
1423	1423	1423	1423	1423	1423	1423	1423	1423	1423	1423	1423	ウイーンへの日本總領事館設置につき独国政府の了解取付け方訓令
1422	1422	1422	1422	1422	1422	1422	1422	1422	1422	1422	1422	獨州政府の鉄鉱輸出制限に関する現地紙の観測報道について
1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	1421	駆逐艦譲渡要請に対するわが方回答をスペイン外相へ伝達について
1420	1420	1420	1420	1420	1420	1420	1420	1420	1420	1420	1420	ウイーンへの日本總領事館設置を獨国政府応諾について
1419	1419	1419	1419	1419	1419	1419	1419	1419	1419	1419	1419	通商問題に関する妥結成立を前提に日豪海運比率の獨州案了承について
1418	1418	1418	1418	1418	1418	1418	1418	1418	1418	1418	1418	鉄鉱輸出制限問題に関する豪州外相および首相の回答振りについて
1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	1417	ブリストル湾鮭漁問題に関する外務省発表修正点について
1416	1416	1416	1416	1416	1416	1416	1416	1416	1416	1416	1416	利権事業に対し穩当理解ある取扱いを行うようソ連政府へ注意喚起ありた旨意見具申
274	1801	1801	1311	1310	1310	1310	1310	1310	1310	1310	1310	274

日付索引

五	四	五	三	三	四	三
614 昭和13年4月2日	469 昭和13年4月2日	578 昭和13年3月30日	205 昭和13年3月30日	181 昭和13年3月30日	340 昭和13年3月29日	204 昭和13年3月29日
一九 電報) 広田外務大臣より 在オーストリア諭訪臨時代理公使宛	別電 右協定草案の概要 広田外務大臣宛(電報)	一五六 在伊国堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一七八 広田外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	二 第四回領事館閉鎖問題対策各省間会議を踏まえた方針案 三 昭和十三年三月二十八日、作成局課不明 第五回領事館閉鎖問題対策各省間会議を踏まえた方針案	付記一 昭和十三年三月十九日、欧亜局第一課作成 第三回領事館閉鎖問題対策各省間会議要旨 二 昭和十三年三月二十六日、欧亜局第一課作成 第四回領事館閉鎖問題対策各省間会議を踏まえた方針案 三 昭和十三年三月二十八日、作成局課不明 第五回領事館閉鎖問題対策各省間会議を踏まえた方針案	三六九 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報) 伊国訪日使節団の滞日日程変更について 在本邦ソ連大使に対し在ブラゴヴェンシエニスクおよび在ペトロパフロフスク両領事館閉鎖に同意方申入れについて 487 276 251 252 254 256 252 251 276
一九 電報) 広田外務大臣より 在オーストリア諭訪臨時代理公使宛 リーガ政府の了解取付け方訓令 ブダペストへの日本公使館設置につきハンガリー	一五六 在伊国堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一七八 広田外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	一七八 在伊国堀田大使より 広田外務大臣宛(電報)	一七八 石油資源絶対確保のため採油が脅かされた場合には現地保護手段を講じる方針であることを含みの上折衝方回詔 書提出について 伊国訪日使節団への歓待に対し同国外相が謝意表明について 伊国側作成の通商協定草案について 別電 昭和十三年四月二日発在伊国堀田大使より広田外務大臣宛第一五七号	一七八 石油資源絶対確保のため採油が脅かされた場合には現地保護手段を講じる方針であることを含みの上折衝方回詔 書提出について 伊国訪日使節団への歓待に対し同国外相が謝意表明について 伊国側作成の通商協定草案について 別電 昭和十三年四月二日発在伊国堀田大使より広田外務大臣宛第一五七号	一七八 石油資源絶対確保のため採油が脅かされた場合には現地保護手段を講じる方針であることを含みの上折衝方回詔 書提出について 伊国訪日使節団への歓待に対し同国外相が謝意表明について 伊国側作成の通商協定草案について 別電 昭和十三年四月二日発在伊国堀田大使より広田外務大臣宛第一五七号
810	635	634	487	487	487	487

日付索引

五	五	七	三	三	九	五	七	四
521 昭和13年4月19日	520 昭和13年4月16日	834 昭和13年4月14日	184 昭和13年4月14日	125 昭和13年4月14日	1316 昭和13年4月13日	579 昭和13年4月13日	833 昭和13年4月12日	470 昭和13年4月12日
一三一 在仏國外務大臣より	一八〇 在伊國堀田大使より	二一六 在米國斎藤大使より	合一一七八 在ソ連邦重光大使他宛(電報)	合一一六三 在ソ連邦重光大使、在アレクサンンドロフスク田中總領事宛(電報)	八八 在バタビア馬瀬總領事より	七九 在スペイン高岡臨時代理公使より	一一一 在米國斎藤大使宛(電報)	一七三 在伊國堀田大使より
付記 右協定付属文書の要領	付記 昭和十三年四月十七日發在伊國堀田大使宛電報第一八三号	英伊協定成立に引き続き行わるべき仏伊および英仏会談につき查報方訓令	英伊間に地中海の現状維持やスペイン問題エチオピア問題などで合意が成立し協定調印に至つた旨を伊国外相内示について	方訓令 在プラゴヴエシチエンスクおよび在ハバロフスク領事館閉鎖通告の撤回は不可能であるとスルの在本邦ソ連大使館参事官申入れについて	方訓令 在ソ連邦諸懸案解決のため満州国に再度協力慇懃	方訓令 在ソ連邦諸懸案解決のため満州国に再度協力慇懃	方訓令 在ソ連邦諸懸案解決のため満州国に再度協力慇懃	申 伊國訪日經濟使節団との協議に関する意見具
714	713	1036	257	187	187	1687	782	636

五	三	八	五	三	七	五	八	五	五
580	208	1107	616	207	940	523	1106	620	522
昭和13年4月23日	昭和13年4月23日	昭和13年4月22日	昭和13年4月22日	昭和13年4月22日	昭和13年4月21日	昭和13年4月21日	昭和13年4月19日	昭和13年4月19日	昭和13年4月19日
八七	四九七	四八	二六	二〇七	九四	一四〇	二一〇	一〇七	五六
在スペイン高岡臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	在ブラジル沢田大使宛(電報)	在オーストリア諏訪臨時代理公使宛 (電報)	在パタビア馬瀬総領事より 広田外務大臣宛(電報)	在バタビア馬瀬総領事より 広田外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使宛(電報)	別電 右禁止めの要点	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在トルコ武富大使より 広田外務大臣宛(電報)
八一	八二	八三	八四	八五	八六	八七	八八	八九	九〇
バルカン協商の弛緩傾向につき報告	ズデーテン地方でのドイツ人待遇問題に関する 独国外相の内話について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について	在伯外国人政治運動禁止令の制定について
783	784	785	786	787	788	789	790	791	792
714	814	914	1014	1114	1214	1314	1414	1514	1614

日付索引

三	九	八	七	五	九	五	三	八
127 昭和13年4月28日	1446 昭和13年4月27日	1108 昭和13年4月27日	941 昭和13年4月25日	525 昭和13年4月25日	1445 昭和13年4月24日	524 昭和13年4月24日	126 昭和13年4月24日	1128 昭和13年4月23日
在満州国植田大使宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	在ブラジル沢田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在バタビア馬瀬総領事宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	別電 右会談に関する概括的情報	在滿州国植田大使より 広田外務大臣宛(電報)	在ペルー藤村臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)
四八〇		一二一 在獨國東郷大使より 広田外務大臣宛(電報)	四九 在バタビア馬瀬総領事宛(電報)	五〇三 在ソ連邦重光大使より 広田外務大臣宛(電報)	二四三 在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	右会談に関する概略的情報	三三八 在仏國杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	三三 在ペルー藤村臨時代理公使より 広田外務大臣宛(電報)
在満州國植田大使宛(電報)								
三	九	八	七	五	九	五	三	八
127	1446	1108	941	525	1445	524	126	1128

日付索引

四	七	六	五	四	八	八	二	五	九
410	996	744	530	343	1130	1129	62	621	1318
昭和13年5月20日	昭和13年5月19日	昭和13年5月18日	昭和13年5月18日	昭和13年5月18日	昭和13年5月14日	昭和13年5月14日	昭和13年5月14日	昭和13年5月13日	昭和13年5月12日
二六六 在独國外務大臣宛(電報)	七八 在シドニー若松領事より 広田外務大臣宛(電報)	付記 昭和十二年十二月十六日、 〔國際勞働機關協力問題〕	鉄鉱輸出禁止令実施に関する豪州首相よりの 通報について	五二 在ジュネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事宛(電報)	三三五 在英國吉田大使より 広田外務大臣宛(電報)	英伊協定は事務的なものに過ぎず伊国との対 関係は日獨両国に対する関係とは全く別個であるとの伊国外相内話について	九三〇	1313	見具申 台北・香港航空連絡に関し対英交渉促進方意 見具申
563	929	730	488	1490	1488	第八回汎米会議へのわが方対処方針について 在ペルー外国人移民の第二世国籍問題に関する 阻止に向けた工作方訓令	105	1689	ズデーテン地方におけるドイツ民族意識の高 揚について
						ペルー政府が外国人移民第二世国籍問題を汎 米会議に提議する可能性を踏まえ対処振り訓 令			
						伊国は枢軸の当事者ではなく独國の囚人と称 されるなど歐州政局に関する武藤書記官報告			
						査報方訓令			
						国際労働機関を脱退した場合の影響等につき			

日付索引

四	一	八	五	四	九	七	九	九	四	四	四
474	10	1086	622	473	1448	997	1447	1164	412	411	昭和13年5月21日
昭和13年5月27日		昭和13年5月25日	昭和13年5月25日	昭和13年5月24日	昭和13年5月23日		昭和13年5月21日	昭和13年5月21日	昭和13年5月21日	昭和13年5月21日	二七〇
二三六		宇垣外務大臣宛(電報)		在伊国堀田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	三一七	別電	昭和十三年五月二十日発在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国堀田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
宇垣外務大臣宛(電報)		宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	三一七	別電	昭和十三年五月二十日発在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国堀田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
臣説明について		清算協定方式への反対理由につき伊国為替大	紳士協定に替わる新協定締結を提議について	カナダ首相が排日運動の禍根一掃のため現行	チエコ問題に対するソ連動向など観測情報報	万博開催に関する日本の態度決定までは議決	豪州の鉄鉱輸出禁止問題に関する情報部長談	豪州の鉄鉱輸出禁止問題に関する情報部長談	別電	昭和十三年五月二十日発在伊国杉村大使より 広田外務大臣宛(電報)	在伊国堀田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
642		642	1426	817	640	1847	1314	1846	1543	564	会談について
											中国における経済提携問題に關し獨国外相と 獨國の對中貿易における損失と貿易協定交渉 とを関連づける獨側主張に対し反駁について 新南群島に関する仏国外務次官との会談内容 報告

付記 通商局作成、作成月日不明
協定方式をめぐる伊国側との応酬経緯

…
642

六
昭和
13年
5月
27日

一
六二
宇垣外務大臣より
在伊国堀田大使宛(電報)

第十六回赤十字国際会議では日中戦争が議題
に上らぬよう伊国側へ協力依頼方訓令
…
970

四
475
昭和
13年
5月
30日

一
三九
宇垣外務大臣宛(電報)
在伊国堀田大使より

清算協定方式を回避し伊国側と妥協点を見出
すべき旨具申
…
643

四
413
昭和
13年
5月
31日

一
四二
宇垣外務大臣(電報)
在サンフランシスコ塙崎総領事より

近衛内閣改造は対中軍事行動の積極化や第三
国の権益軽視を齎すと論じた米国紙論調報告
…
23

四
414
昭和
13年
5月
31日

一
九三
宇垣外務大臣宛(電報)
在獨國東郷大使より

対中貿易問題と貿易協定交渉とを関連づける
必要につき獨國側説明について
…
567

四
413
昭和
13年
5月
31日

一
九四
宇垣外務大臣宛(電報)
在獨國東郷大使より

獨國側の新提案をめぐりヴォルタートと首
藤商務官が応酬について
…
568

四
414
昭和
13年
5月
31日

一
九五
宇垣外務大臣宛(電報)
在伊国堀田大使より

清算協定方式に固執せず妥協案に同意するよ
う伊国為替大臣要望について
…
645

四
415
昭和
13年
5月
31日

一
九六
宇垣外務大臣宛(電報)
在滿州国植田大使より

日滿ソ間における諸懸案交渉の今後の取り進
め方につき意見具申
…
195

四
416
昭和
13年
6月
1日

一
九七
宇垣外務大臣宛(電報)
在カナダ富井公使より

歐州言語の理解者のみに入国を許可する移民
法改正案をカナダ議会否決について
…
1427

四
417
昭和
13年
6月
2日

一
九八
宇垣外務大臣宛(電報)
在ジユネーブ宇佐美国際会議事務局長
代理兼総領事より

連盟統制委員会の設置に当たり經濟部長より
首藤委員へ参加方要請について
…
931

四
418
昭和
13年
6月
2日

一
九九
宇垣外務大臣宛(電報)
在シドニー若松総領事より

鉄鉱輸出禁止措置の再考を求めるわが方申入
れへの蒙州首相回答について
…
1315

四
419
昭和
13年
6月
3日

一
一〇
宇垣外務大臣宛(電報)
在伊国堀田大使より

伊国は日本との協力を重視するなど伊国外相
の外交方針演説について
…
489

日付索引

宇垣外務大臣より
在ハンカリ―諏訪臨時代理公使宛電
報)　わが方作成の協定案に
付記　交渉方訓令
昭和十三年五月九日
ハンガリーとの文化協定案確定に関する打合せ会覚書

日付索引

九	九	九	七	六	六	七	四	四	九	七
1449 昭和13年6月14日	1365 昭和13年6月14日	1364 昭和13年6月14日	1000 昭和13年6月14日	748 昭和13年6月14日	747 昭和13年6月14日	836 昭和13年6月13日	479 昭和13年6月13日	347 昭和13年6月13日	1363 昭和13年6月11日	999 昭和13年6月11日
宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)
在仏国杉村大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
会商二七 在シドニー若松總領事宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東郷大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
日豪通商交渉を早急合意方訓令 國際捕鯨會議へわが國正式代表を派遣するよ う再考方意見具申	特派使節は独伊両國へ各別に派遣すべき旨意 見具申	伊國側がわが方提案を受諾する見込みなき状 況に鑑み同國案を基礎として妥協すべき旨意 見具申	對斐リピン輸出綿布協定に關し現状維持で の更新に同意し至急案文作成交渉開始方訓令 見具申	南洋委任統治地域への國家総動員法適用を規 約違反と中國代表が非難通告について	阿片諮詢委員会において連盟脫退後もわが國 の阿片麻薬取締りに変化がない旨説明につい て	鉄鉱輸出禁止措置の再考を豪州側へ再度申入 れについて	わが國の國際捕鯨會議正式參加決定を受けて 日本側立場を實質的討議の前に表明するよう 會議議長より要請について	わが國捕鯨業の特殊的立場表明など國際捕鯨 會議への対処振り請訓	國際博覽會事務局との關係を不即不離に止め つ大局部的立場で各國の日本万博參加を求める 方針について	1847 1731 1730 1317

九	九	九	八	六	二	九	六	四
1320	1368	1367	1366	1110	750	64	749	420
昭和 13年 6月 18日	昭和 13年 6月 17日	昭和 13年 6月 17日	昭和 13年 6月 16日	昭和 13年 6月 16日	昭和 13年 6月 16日	昭和 13年 6月 16日	昭和 13年 6月 15日	昭和 13年 6月 15日
七四九	四四四	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在巴西新移民法に關し入國割当數融通問題 宇垣外務大臣宛(電報)	在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼總領事より 宇垣外務大臣宛(電報)	在ブラジル新移民法に關し入國割当數融通問題 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)
在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
中国における日独經濟提携問題に關し外務省 の立場を大島陸軍武官へ説示について	阿片諮詢委員会において中国および滿州での 麻薬取締りの現状を米国代表が批判について	日タイ航空連絡の条件に関する覚書をタイ側 提出について	935	575				
1691	1735	1733	1732	1690	1689			

日付索引

九	九	三	三	二	九	九	九	九	九	九	九
1450	1376	132	131	65	1375	1374	1373	1372	1371	1370	1369
昭和 13年 6月 22日	昭和 13年 6月 22日	昭和 13年 6月 22日	昭和 13年 6月 22日	昭和 13年 6月 21日	昭和 13年 6月 21日	昭和 13年 6月 21日	昭和 13年 6月 20日	昭和 13年 6月 19日	昭和 13年 6月 18日	昭和 13年 6月 18日	昭和 13年 6月 18日
特情紐育 一六五五	宇垣外務大臣宛(電報) 在ニューヨーク若杉総領事より	宇垣外務大臣宛(電報) 在溝州国植田大臣より	宇垣外務大臣宛(電報) 在英國吉田大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦西臨時代理大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦西臨時代理大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在英國吉田大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在米国吉田大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在米国吉田大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在英國吉田大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在英國吉田大使より	宇垣外務大臣宛(電報) 在英國吉田大使より
東京五輪は国際平和に貢献せず米国は参加を拒絶すべしと論じるニューヨータイムズの社説について	日ソ間諸懸案交渉の前提となる北鉄代償問題解決のための政府方針内示方要請	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令	日ソ間諸懸案交渉の進捗につき満側へ通報方訓令
1848	1751	197	196	109	1747	1745	1744	1742	1740	1737	1737

九	六	六	三	九	八	七
1378 昭和13年6月24日	752 昭和13年6月24日	751 昭和13年6月24日	133 昭和13年6月24日	1377 昭和13年6月23日	1111 昭和13年6月23日	1001 昭和13年6月23日
四八七 宇垣外務大臣宛(電報)	一七九 在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事より 宇垣外務大臣宛(電報)	二 昭和十三年六月二十四日発在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理より宇垣外務大臣宛第一七七号 ボーランド代表による修正決議	別電一 昭和十三年六月二十四日発在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事より 宇垣外務大臣宛(電報)	一七五 在滿州國植田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四三三 在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事より 宇垣外務大臣宛(電報)	八三 在ブラジル沢田大使宛(電報)
四八七 在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	一七九 在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事より 宇垣外務大臣宛(電報)	二 昭和十三年六月二十四日発在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理より宇垣外務大臣宛第一七七号 ボーランド代表による修正決議	別電一 昭和十三年六月二十四日発在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理より宇垣外務大臣宛第一七六号 右採択を棄権する旨の天羽代表声明	四三三 在滿州國植田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四八六 在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	一〇四 在シドニー若松總領事より 宇垣外務大臣宛(電報)
四八七 宇垣外務大臣宛(電報)	一七九 在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼総領事より 宇垣外務大臣宛(電報)	二 昭和十三年六月二十四日発在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理より宇垣外務大臣宛第一七七号 ボーランド代表による修正決議	別電一 昭和十三年六月二十四日発在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理より宇垣外務大臣宛第一七六号 右採択を棄権する旨の天羽代表声明	四三三 在滿州國植田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四三三 在滿州國植田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	五五号 昭和十三年六月二十三日発在シドニー若松總領事より宇垣外務大臣宛第一〇四 右回答要旨
1754 939	939	939	937	197	1753 1460	1319 1318

六	四	三	七	六	三	九	九
753 昭和13年6月29日	480 昭和13年6月29日	135 昭和13年6月29日	1002 昭和13年6月27日	782 昭和13年6月25日	134 昭和13年6月25日	1380 昭和13年6月24日	1379 昭和13年6月24日
七四 在スイス天羽公使より 宇垣外務大臣宛(電報)	二八六 付記 昭和十三年六月二十八日付本間内務省警保局長より河相情報部長宛公信警保 局外務次官(第五号) 訪日中の伊国經濟使節団の言動に関する報告	三六二 宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	一〇七 宇垣外務大臣宛(電報)	五二二 在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	五〇七 宇垣外務大臣宛(電報)	四九七 在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	別電 昭和十三年六月二十四日発在英國吉田大使より宇垣外務大臣宛第四八八号 ファイナルアクトにおける日本側態度および食用鯨に関する部分
緯につき懇談について 連盟阿片部長代理と諮詢委員会決議採択の経 過	941 在スイス天羽公使より 宇垣外務大臣宛(電報)	650 昭和十三年六月二十八日付本間内務省警保局長より河相情報部長宛公信警保 局外務次官(第五号) 訪日中の伊国經濟使節団の言動に関する報告	649 独伊間の差別的扱いに強い不満を抱く伊国側 の態度変更は不可能であり求償原則に基いて 速やかに交渉妥結を図るべき旨意見具申 いて	198 在伊国堀田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	1320 豪州の鉄鉱輸出禁止問題に関する対策につき 意見具申	972 北鉄代償金問題における満州国側讓歩の見通 しについて	1757 国際捕鯨会議におけるプロトコールおよび ファイナルアクトの署名完了について 1758 付記 通商局第二課作成「昭和十三年度執務報告」より抜粋 右會議における本邦の立場
							1757 1758 1758 1757 1757 1757 1757 1757

八	六	三	四	七	七	三	四	七
1112	754	137	481	1005	1004	136	499	944
昭和 13年 7月 8日	昭和 13年 7月 7日	昭和 13年 7月 5日	昭和 13年 7月 2日	昭和 13年 7月 2日	昭和 13年 7月 1日	昭和 13年 7月 1日	昭和 13年 7月 1日	昭和 13年 6月 29日
米 五〇 ○機密	宇垣 外務大臣 より 在 ラジル 田大使宛	宇垣 外務大臣 より 在 ジユネーブ 連邦重光大使宛 (電報)	宇垣 外務大臣 より 在 ソ連邦重光大使宛 (電報)	宇垣 外務大臣 より 在 ソ連邦重光大使宛 (電報)	宇垣 外務大臣 より 在 ソ連邦重光大使宛 (電報)	宇垣 外務大臣 より 在 ソ連邦重光大使宛 (電報)	宇垣 外務大臣 より 在 ソ連邦重光大使宛 (電報)	松嶋 通商局長より 中村大蔵省為替局長宛
付 記 文 化 協 定 締 結 に 関 する 獨 國 側 の 意 向 打 診 方 訓 令 案 …	付 記 文 化 協 定 締 結 に 關 する 獨 國 側 の 意 向 打 診 方 訓 令 案 …							
石沢・ハルト覚書や小谷・ファンモーク覚書の経緯にも鑑み在日蘭商の地位へ配慮方要請…	文化事業部第三課箕輪事務官が作成した「文化協定締結ヲ提唱ス」							
1219	674	671	199	1323	1324	651	1460	943

日付索引

付
記
外務省原案—渡伯移民見込數

付記	外務省原案	「渡泊移民見込數」	在米國齋藤大使より シドニー若松總領事宛(電報)	日本萬博中止の場合豪州において予想される 反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三九	昭和13年7月8日	合二七一	在ソ連邦重光大使より 字垣外務大臣宛(電報)	日本万博中止の場合豪州において予想される 反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三八	昭和13年7月9日	八七三	在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼總領事より 字垣外務大臣宛(電報)	日本万博中止の場合豪州において予想される 反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三七	昭和13年7月9日	一八九	機密公 一五〇 在シドニー若松總領事より 字垣外務大臣宛(電報)	日本万博中止の場合豪州において予想される 反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三六	昭和13年7月10日	一一三	在一五ー 在アルゼンチン内山公使より 字垣外務大臣宛(電報)	日本万博中止の場合豪州において予想される 反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三五	昭和13年7月10日	一一一	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三四	昭和13年7月11日	一一〇	別電 在米國齋藤大使より 字垣外務大臣宛(電報)	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三四	昭和13年7月11日	一一一	右に關する米國側提案	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三四	昭和13年7月11日	一一二	字垣外務大臣より 在バタビア馬瀨總領事宛(電報)	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三四	昭和13年7月11日	一一三	別電 在バタビア馬瀨總領事宛(電報)	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三四	昭和13年7月11日	一一四	右回答要領	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849
三四	昭和13年7月11日	一一五	追加口頭説明要領	日本万博中止の場合アルゼンチンにおいて予 想される反応について	利權および漁業未解決問題に関するソ連側反駁	仮に日本萬国博覽会中止となれば各國でどの ような觀測がなされるか査報方訓令	1849

三 昭和十三年七月十一日発宇垣外務大臣より在バタビア馬瀬總領事宛第七七号文
砂糖問題に関する回答を領

九	九	九	九	九	七	七	九	九	九	九
1461	1460	1459	1458	1457	839	838	1456	1455	1454	昭和13年7月11日
昭和13年7月16日	昭和13年7月15日	昭和13年7月15日	昭和13年7月15日	昭和13年7月15日	昭和13年7月15日	昭和13年7月14日	昭和13年7月13日	昭和13年7月12日	昭和13年7月11日	三六四
三七三	三七九	合二三四六	合二三四五	合二三四四	字垣外務大臣より 在米國齋藤大使より (電報)	字垣外務大臣より 在米國齋藤大使より (電報)	字垣外務大臣より 在米國吉田大使他宛 (電報)	字垣外務大臣より 在米國吉田大使他宛 (電報)	字垣外務大臣より 在米國吉田大使他宛 (電報)	在米國齋藤大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	日本万博計画延期につき任国政府に正式申入 れ方訓令	日本万博計画延期につき任国政府に正式申入 れ方訓令	日本万博計画の延期を閣議決定について	日本万博計画の延期を閣議決定について	日本万博計画の延期を閣議決定について	日本万博中止の場合米国において予想される 反応について
宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	東京五輪返上と日本万博の延期に対する独国 内の反応について	東京五輪返上と日本万博の延期に対する独国 内の反応について	東京五輪返上と日本万博の延期に対する独国 内の反応について	東京五輪返上と日本万博の延期に対する独国 内の反応について	東京五輪返上と日本万博の延期に対する独国 内の反応について	日本万博中止の場合米国において予想される 反応について
1856	1855	1855	1854	1854	1853	1852	1851	1851	1851	1851

日付索引

七	三	七	七	五	五	三	三	七
948	210	846	845	844	624	531	267	266
昭和 13年 7月 26日	昭和 13年 7月 26日	昭和 13年 7月 25日	昭和 13年 7月 23日	昭和 13年 7月 23日	昭和 13年 7月 23日	昭和 13年 7月 23日	昭和 13年 7月 23日	昭和 13年 7月 22日
一七三 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五六 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五七 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五七 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五六 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五六 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五六 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五六 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より	一五六 宇垣外務大臣宛(電報) 在ソ連邦重光大使より
付記一 昭和十三年七月九日付 右輸入制限緩和に関するオランダ政府要請	ヒトラーがチエコ問題でのソ連煽動を指摘し 同国の勝手な振舞いは許さないと言明した とのオット在本邦獨国大使の内話について 819							
府要請に対するわが方回答 蘭印物産輸入制限の緩和を求めたオランダ政 府要請に対するわが方回答	対フィリピン輸出綿布協定更新について 半期別に言及せず公表する予定について ソ連官憲による北樺太利権事業圧迫に関する 情報部長談話	対フィリピン輸出綿布協定更新をわが方は四 月に言及せず公表する予定について ソ連官憲による北樺太利権事業圧迫に関する 情報部長談話						
1233	1228	282	1048	1046	1045	1046	1045	1045

付記
昭和十三年七月九日付
右輸入制限緩和に関するオランダ政府要請

二 右和訳文

二 右和証文									
チエコ問題に対し英國政府が調停者派遣について									
三	三	三	三	三	三	三	三	三	五
273	272	271	185	269	268	139	138	625	
昭和13年8月4日	昭和13年8月4日	昭和13年8月4日	昭和13年8月4日	昭和13年7月30日	昭和13年7月30日	昭和13年7月29日	昭和13年7月27日		
一〇三一 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	一〇二六 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四四九 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	三四八 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四三九 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四四七 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	九九九 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四二一 宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	五九〇 在英國吉田大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	
日本側停戦提議に応じるに当たつては張鼓峰から日の満軍揚げと攻撃中止がある……とするリトビノフの回答について	堀内次官より在本邦ソ連大使に対し戦闘停止を提議しソ連政府の回答取付け方要請について	張鼓峰事件に関するソ連側発表振りについて……	ソ連側からの二昼夜以内の退去通告を踏まえ今後の処置につき請訓	ソ連側と至急会見の上外交交渉による解決へ……	ソ連側と至急会見の上外交交渉による解決へ……	沙草坪での軍事衝突に関する情報部長談話	沙草坪での軍事衝突に関する情報部長談話	被拘禁邦人釈放問題におけるソ連側申入れは張鼓峰事件により激化した日ソ関係に対する外交上の策略であるとする観測について	被拘禁邦人引渡しの手順に関しウインペル号釈放に先立ち朝鮮漁船釈放を行うとの新案を……在本邦ソ連代理大使申入れについて
377	376	375	376	375	374	374	374	201	200

三	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
188 昭和13年8月6日 合二四八四	421 昭和13年8月5日	280 昭和13年8月5日	279 昭和13年8月5日	187 昭和13年8月5日	186 昭和13年8月5日	276 昭和13年8月4日	275 昭和13年8月4日	274 昭和13年8月4日	一〇三五 在ソ連邦重光大使より	一〇三六 在ソ連邦重光大使宛(電報)	一〇三七 在ソ連邦重光大使より	二七四 在ソ連邦重光大使より	二七五 在ソ連邦重光大使宛(電報)
宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使、在満州国植田大使他宛(電報)	宇垣外務大臣より 在満州国植田大使	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)
八五七 在満州国植田大使宛(電報)	一〇四五 在ソ連邦重光大使より	一〇四二 在ソ連邦重光大使より	一一〇一 在ソ連邦重光大使より	一一〇三 在ソ連邦重光大使より	一一〇四 在ソ連邦重光大使より	一一〇五 在ソ連邦重光大使より	一一〇六 在ソ連邦重光大使より	一一〇七 在ソ連邦重光大使より	一一〇八 在ソ連邦重光大使より	一一〇九 在ソ連邦重光大使より	一一〇一 在ソ連邦重光大使より	一一〇二 在ソ連邦重光大使より	一一〇三 在ソ連邦重光大使より
日独貿易協定交渉の経過概況につき通報	わが方領事の自由および安全が脅かされた場	合には報復的措置を執らざるを得ずとの在本	ソ連代理大使への申入れについて	ソ連側の議論の重点は珲春界約付属地図の承認にあり張鼓峰事件は外交交渉により収束可能との見通しについて	日本軍がソ連領に留まる間はソ連側行動の自由は留保するとのリトビノフの主張について	ソ連側の議論の重点は珲春界約付属地図の承認にあり張鼓峰事件は外交交渉により収束可能との見通しについて	ノフとの応酬報告	飛行機・大砲によるソ連側攻撃につきリトビ	戦闘停止に向けた諸条件に関する重光・リト	戦闘停止に向けた諸条件に関する重光・リト	戦闘停止に向けた諸条件に関する重光・リト	戦闘停止に向けた諸条件に関する重光・リト	戦闘停止に向けた諸条件に関する重光・リト
……	……	……	……	……	……	……	……	……	ビノフ会談報告(その三)	ビノフ会談報告(その三)	シエンスク領事に指示伝達方訓令	ビノフ会談報告(その二)	ビノフ会談報告(その二)
……	……	……	……	……	……	……	……	……	379	379	258	378	377

日付索引

三	三	三	三	三	三	三	九	三	三
286	285	284	190	283	昭和13年8月8日	昭和13年8月8日	282	189	1165
昭和13年8月9日	昭和13年8月[9]日	昭和13年8月9日	昭和13年8月9日	一〇七四	在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	昭和13年8月8日	昭和13年8月8日	昭和13年8月6日
四八二	四八〇	在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	在ソ連邦重光大使宛(電報)	四七九	合二五二六 他在ソ連邦重光大使、在満州国植田大使 使宛(電報)	ソ連側戦闘行為為継続につき在本邦ソ連代理大 使へ抗議について	二領事館への閉鎖要求に關しソ連側へ嚴重抗 議方訓令	一〇六八 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	別電 昭和十三年八月六日発宇垣外務大臣より在仏國杉村大使宛第二六六号
					会見中におけるリトビノフの態度一層硬化の 背景について	ソ連側より在ブラゴヴェシチエンスク領事に 對し国外退去の通告について	重光・リトビノフ第二次會談におけるソ連側 態度について	新南群島へ建造物を建設せんとの仏國側の動 きに對し同島より至急撤退するよう仏國政府 へ申入れ方訓令	戦闘停止の具体案をソ連側へ提議方訓令 在ソ連邦重光大使宛(電報)
					ソ連側より在ブラゴヴェシチエンスク領事に 對し国外退去の通告について	ソ連側より在ブラゴヴェシチエンスク領事に 對し国外退去の通告について	ソ連側より在ブラゴヴェシチエンスク領事に 對し国外退去の通告について	ソ連側より在ブラゴヴェシチエンスク領事に 對し国外退去の通告について	ソ連側より在ブラゴヴェシチエンスク領事に 對し国外退去の通告について
					リトビノフが提案する原状回復の具体的意味 につき会談において得た印象至急報告方訓令	リトビノフが提案する原状回復の具体的意味 につき会談において得た印象至急報告方訓令	リトビノフが提案する原状回復の具体的意味 につき会談において得た印象至急報告方訓令	リトビノフが提案する原状回復の具体的意味 につき会談において得た印象至急報告方訓令	リトビノフが提案する原状回復の具体的意味 につき会談において得た印象至急報告方訓令
					現方訓令	現方訓令	現方訓令	現方訓令	現方訓令
					394	394	385	385	384

日付索引

三 303 昭和 13年 8月 17日	三 302 昭和 13年 8月 16日	三 301 昭和 13年 8月 15日	九 1167 昭和 13年 8月 13日	三 300 昭和 13年 8月 13日	九 299 昭和 13年 8月 13日	三 298 昭和 13年 8月 11日	三 297 昭和 13年 8月 11日	三 296 昭和 13年 8月 11日	三 295 昭和 13年 8月 11日
宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)
五一六 付 記 〔張鼓峰事件経過概要〕、情報部第二課作成	五〇九 在ソ連邦重光大使宛(電報)	五〇八 在ソ連邦重光大使宛(電報)	五七五 在仏国杉村大使宛(電報)	一一三〇 宇垣外務大臣宛(電報)	一一二七 宇垣外務大臣宛(電報)	一一〇九 宇垣外務大臣宛(電報)	一一一〇 宇垣外務大臣宛(電報)	一一一〇 宇垣外務大臣宛(電報)	一一〇九 宇垣外務大臣宛(電報)
国境画定委員会の方針決定に伴いソ連側と協議開始方訓令	現地日ソ両軍による折衝の完了について	日ソ戦死者の遺体交換実施後における行方不明者調査並びに引渡しにつきソ連側へ依頼方訓令	新南群島に対する最近の仏国側動向に鑑み対抗措置として記念碑建立のため敷設艦派遣について	停戦協定成立に際してのソ連側譲歩の意図不明により今後のソ連側出方に注意を要す旨意見具申	平和的ジェスチャーとして日本側より国境画定委員会の設立を提議すべしとの意見具申	新南群島から撤退するよう仏国政府へ申入れについて	軍事行動停止に関する情報部発表	重光・リトビノフ第三次会談要領	重光・リトビノフ第三次会談における停戦の合意成立に至る経緯について
416	408	408	407	407	406	406	401	401	400

三	四	三	三	九	三	五
306	423	191	305	1168	304	627
昭和13年8月23日	昭和13年8月22日	昭和13年8月22日	昭和13年8月21日	昭和13年8月19日	昭和13年8月18日	昭和13年8月17日
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	合二六五九	一一八八	一一六九	在一ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	四一六 在米国斎藤大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	一二七八	五一六	宇垣外務大臣宛(電報)	一一六 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	別電 昭和十三年八月二十二日発宇垣外務大臣より在ソ連邦重光大使他宛合第二六〇号	一一八八	一一七	宇垣外務大臣宛(電報)	五一六 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	右公表文	一一八八	一一八八	宇垣外務大臣宛(電報)	五一六 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	領事館閉鎖問題経緯の公表について	一一八九	一一八九	一一八九	一一八九 在ソ連邦重光大使より 宇垣外務大臣宛(電報)
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	求償による輸入品目の選定に關しわが方は日 中戦争の推移を踏まえ生産力拡充から武器優先の原則へと方針変更について	420	582	261	261 求償による輸入品目の選定に關しわが方は日 中戦争の推移を踏まえ生産力拡充から武器優先の原則へと方針変更について
五一八	宇垣外務大臣より 在ソ連邦重光大使宛(電報)	種春条約付属地図を議論の基礎とする点で日 ソ間に見解の相違なき旨ソ連側に説明方訓令	420	582	262	262 種春条約付属地図を議論の基礎とする点で日 ソ間に見解の相違なき旨ソ連側に説明方訓令

正義や法的秩序などが國際關係を律すべきとの米國平和政策に對し各國の贊同を求めた米國務長官ラジオ演説について

張鼓峰事件事實上一段落により國境画定委員会の方針決定に関する訓令は部外秘とすべき……

417

新南群島からの撤退申入れに対し仏国外務官補がわが方の穩健なる対応を要望について……

1547

豪州政府の鉄鉱輸出禁止措置の背景にある動機について

1337

国境画定委員会に關する日本側方針案に対し種春条約付属地図を基礎として作業を行うことを明記すべしとのリトビノフの主張について

418

機について

419

在米国斎藤大使より
宇垣外務大臣宛(電報)

四一六

昭和13年8月17日

627

日付索引

九	五	三	三	八	五	四	四	九
1321	629	310	309	1113	628	424	482	1169
昭和 13年 9月 9日	昭和 13年 9月 9日	昭和 13年 9月 8日	昭和 13年 9月 1日	昭和 13年 8月 30日	昭和 13年 8月 30日	昭和 13年 8月 29日	昭和 13年 8月 25日	昭和 13年 8月 24日
一一五	宇垣外務大臣より 在タイ村井公使宛(電報)	一三三一八 宇垣外務大臣宛(電報)	五五九 在仏国杉村大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	五五五 在仏国杉村大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	一二七三 宇垣外務大臣宛(電報)	四七一 宇垣外務大臣宛(電報)	二八七 宇垣外務大臣より 在奉天加藤總領事より 宇垣外務大臣宛	新南群島での不祥事件発生を避けるため自發的 に撤退するよう仏国政府へ申入れ方訓令
1692	日タイ航空連絡の条件に関するタイ側覚書への対処振り回訓	チエコ問題を中心とする歐州政局は独伊勢力 の圧倒的展開となるとの観測多数の旨報告	張鼓峰事件への対応等に關連して防共協定に より独国が日本に求め得るのは精神的援助のみ とする仏国紙論調について	防共協定は対ソ軍事同盟にあらずとの独国大 使よりリトビノフへの申入れに關する仏国紙 報道振りについて	日ソ間の協議により作成した国境画定委員会 方針案について	ズデーテン問題の部分的解決は許さないなど 独国紙の強硬な論調振り報告	第二案として獨國側に提示すべき品目案につ いて	日満伊貿易協定の締結に対する反響報告
		823	423	422	421	822	583	652
						1548		

日付索引

五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
656	655	654	653	652	651	650	649	648	647	646	645	昭和13年9月19日	九七	在チエコスロバキア(藤井公使より)	英仏両国の解決案に対するチエコスロバキアの対応振りにつき観測報告
昭和13年9月27日	昭和13年9月26日	昭和13年9月25日	昭和13年9月24日	昭和13年9月24日	昭和13年9月24日	昭和13年9月23日	昭和13年9月22日	昭和13年9月21日	昭和13年9月21日	昭和13年9月19日	昭和13年9月19日	ソ連邦重光大使より 在ソ連邦重光大使(電報)	チエコ問題は英独を中心局面が収拾され解決に向かうとのソ連観測筋の見通し報告	837	
五六〇	在獨國東鄉大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	在仏國杉村大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	チエコ問題をめぐる仏国外相との意見交換について	チエコ問題をめぐる仏国外相との意見交換について	チエコ問題をめぐる仏国外相との意見交換について	チエコ問題をめぐる仏国外相との意見交換について							
844	在獨國東鄉大臣宛(電報)	在米國斎藤大使より 宇垣外務大臣宛(電報)	米国大統領がドイツとチエコスロバキアに送付したメツセージについて	米国大統領がドイツとチエコスロバキアに送付したメツセージについて	米国大統領がドイツとチエコスロバキアに送付したメツセージについて	米国大統領がドイツとチエコスロバキアに送付したメツセージについて									
843	841	841	841	841	841	841	841	841	841	841	841	838	838	838	838

日付索引

五	五	三	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
667	666	140	664	663	662	661	660	昭和13年9月28日	昭和13年9月28日	昭和13年9月28日	昭和13年9月27日	昭和13年9月27日	昭和13年9月27日
昭和13年9月30日		昭和13年9月30日	昭和13年9月28日	昭和13年9月28日	昭和13年9月28日	昭和13年9月28日	昭和13年9月28日	在伊国堀田大使宛(電報)	在伊国堀田大使宛(電報)	在伊国堀田大使宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)	宇垣外務大臣宛(電報)
五七六		一四八二		欧一普通 三六				在獨國東鄉大使より 近衛外務大臣宛(電報)	在本邦ソ連邦大使館宛	在本邦ソ連邦大使館宛	在獨國東鄉大使より 近衛外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 近衛外務大臣宛(電報)	在獨國東鄉大使より 近衛外務大臣宛(電報)
								チエコ問題に関するミュンヘン協定成立につ いて	チエコ問題について	チエコ問題について	チエコ問題について	チエコ問題について	チエコ問題について
								抑留者引渡しの手順に關しソ連側回答督促の ための口上書	チエコ問題に関するボーランドの動向など觀 測報告	チエコ問題に関するボーランドの動向など觀 測報告	チエコ問題へのソ連邦態度に關する同国外務 当局の説明振りについて	チエコ問題に關するミュンヘン協定成立につ いて	チエコ問題に關するミュンヘン協定成立につ いて
								855	854	853	852	851	847
								845					

五	五	五	五	一	九	六	五	五	五	五	五
675	674	673	672	12	1231	758	671	670	669	668	昭和13年9月30日
昭和13年10月3日	昭和13年10月1日	昭和13年10月1日	昭和13年10月1日	昭和13年9月30日	昭和13年9月30日	昭和13年9月30日	昭和13年9月30日	昭和13年9月30日	昭和13年9月30日	昭和13年9月30日	五七七
四六四	在米国斎藤大使より 近衛外務大臣宛(電報)	二五八	在サンフランシスコ塩崎総領事より 近衛外務大臣宛(電報)	三九	在ウェーヴン山路総領事より 近衛外務大臣宛(電報)	二五八	在サンフランシスコ塩崎総領事より 近衛外務大臣宛(電報)	二八二	在ジユネーブ宇佐美國際会議事務局長 代理兼総領事より 近衛外務大臣宛(電報)	一一三	在獨國東郷大使より 近衛外務大臣宛(電報)
チエコ問題に関する米国世論の反響報告 ……	チエコ問題をめぐる欧洲政局の推移につき分析報告	五八九	在ボーランド酒匂大使より 近衛外務大臣宛(電報)	三三二	在ボーランド酒匂大使より 近衛外務大臣宛(電報)	三三一	在ボーランド酒匂大使より 近衛外務大臣宛(電報)	一	昭和13年10月1日	昭和13年10月1日	昭和13年10月1日
チエコ問題をめぐる欧洲政局の推移につき分析報告	チエコ問題をめぐる欧洲政局の推移につき分析報告	862	859	859	859	859	859	23	1618	949	857
											857
											855

日付索引

四	三	六	九	九	六	七	五	五	五
483 昭和13年10月17日	211 昭和13年10月11日	760 昭和13年10月8日	1233 昭和13年10月7日	1232 昭和13年10月7日	759 昭和13年10月7日	847 昭和13年10月5日	678 昭和13年10月5日	677 昭和13年10月4日	676 昭和13年10月4日
四三六 在伊国堀田大使より 近衛外務大臣宛(電報)	付記 昭和十三年九月二十六日付、池田商工大臣、宇垣外務大臣他より近衛内閣總理大臣公信一三閣商第一一八号	北権太における石油および石炭利権の確保に関する閣議請議	米三機密合 一四四七 在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼總領事より 近衛外務大臣宛(電報)	北権太利権確保のための各種対策に関する閣議決定について	北権太人避難民の本邦入国に関する取扱い振り り訓令	ユダヤ人避難民の本邦通過・入国に関する取扱い回訓	連盟との協力終止に伴う委任統治との関係につき意見具申	日米綿業民間協定の延長に関する米国綿業協会会長との応酬振りについて	独國軍のズデーテン進駐について
483 昭和13年10月17日	211 昭和13年10月11日	760 昭和13年10月8日	1233 昭和13年10月7日	1232 昭和13年10月7日	759 昭和13年10月7日	847 昭和13年10月5日	678 昭和13年10月5日	677 昭和13年10月4日	676 昭和13年10月4日
四三六 在伊国堀田大使より 近衛外務大臣宛(電報)	付記 昭和十三年九月二十六日付、池田商工大臣、宇垣外務大臣他より近衛内閣總理大臣公信一三閣商第一一八号	北権太における石油および石炭利権の確保に関する閣議請議	米三機密合 一四四七 在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼總領事より 近衛外務大臣宛(電報)	北権太利権確保のための各種対策に関する閣議決定について	北権太人避難民の本邦入国に関する取扱い振り り訓令	ユダヤ人避難民の本邦通過・入国に関する取扱い回訓	連盟との協力終止に伴う委任統治との関係につき意見具申	日米綿業民間協定の延長に関する米国綿業協会会長との応酬振りについて	独國軍のズデーテン進駐について
656	283	283	950	1622	1619	1619	949	1048	865

四	八	六	四	六	五	九	五	九	五	五
500	1131	762	394	761	681	1235	680	1234	679	昭和13年10月17日
昭和13年10月26日	昭和13年10月25日	昭和13年10月24日	昭和13年10月24日	昭和13年10月22日	昭和13年10月21日	昭和13年10月20日	昭和13年10月19日	昭和13年10月17日	昭和13年10月17日	一六一八 在ソ連邦重光大使より 近衛外務大臣宛(電報)
一一九	在ペルー北田公使より 近衛外務大臣宛(電報)	一四〇	近衛外務大臣より 代理兼總領事宛(電報)	三四〇	在チエコスロバキア藤井公使より 近衛外務大臣宛(電報)	三〇九	在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼總領事より 近衛外務大臣宛(電報)	一三四	チエコスロバキアの内外政治情勢につき観測 報告	歐州政局の見通しに関する各国外交官の意見 報告
文化協定締結問題に関する在本邦ルーマニア 公使と文化事業部長との会談について	付 記 昭和十五年一月二十日付三谷條約局長より藤原厚生省労働局長宛公信条三普 右分担金の支払い督促には回答しない旨通報	六四〇	在ジユネーブ宇佐美國際會議事務局長 代理兼總領事宛(電報)	六二九	在ペルー北田公使より 近衛外務大臣宛(電報)	一四〇	近衛外務大臣より 代理兼總領事宛(電報)	六	連盟との協力終止に伴い國際労働機関分担金 は不払いとする方針について	ユダヤ人避難民の本邦入国を禁止すべき旨意 見具申
675	1491	952	951	951	951	951	951	951	951	ミンヘン会談後における英國の歐州政策につき観測報告

日付索引

付
詞

昭和十四年一月二十五日
わが方作成の文化協定案

676

四	四	四	五	四	六	五	六	四	四	四	二	
426	848	683	1132	396	764	682	763	425	395	66	昭和13年10月28日	
昭和13年11月5日	昭和13年11月4日	昭和13年11月3日	昭和13年11月2日	昭和13年10月2日	昭和13年10月31日	昭和13年10月31日	昭和13年10月28日	昭和13年10月28日	昭和13年10月28日	昭和13年10月28日	昭和13年10月28日	
四三四	四〇八	有田外務大臣宛(電報)	在ニューヨーク若杉総領事より 有田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	一七一六	九三	八一三	在伊国寺崎臨時代理大使より 在スウェーデン栗山公使より 有田外務大臣宛(電報)	近衛外務大臣より 在ジユネーブ宇佐美議事務局長 代理兼總領事宛(電報)	近衛外務大臣より 在獨國大島大使より 近衛外務大臣宛(電報)	近衛外務大臣より 在獨國東郷大使宛(電報)	近衛外務大臣より 在アルゼンチン内山公使宛(電報)
在独國大島大使宛(電報)	在獨國大島大使宛(電報)	植民地問題をめぐる獨國主張をビトラーが英 仏両国に内示したとの英國報道につき通報 貿易協定交渉の促進につき獨國外相と意見交 換について	植民地問題をめぐる獨國主張をビトラーが英 仏両国に内示したとの英國報道につき通報 獨國外相が訪伊しエコスロバキアの国境問 題等を協議したとの報道報告 連盟との協力終止後の委任統治年報の提出に つき意見具申	植民地問題をめぐる獨國主張をビトラーが英 仏両国に内示したとの英國報道は事実無根と の情報報告	日本人移民入国問題等に関するペルー訪日経 済使節団との意見交換概要について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について 日独関係の大局的観点から貿易協定交渉の促 進を獨國政府責任者へ説示方訓令	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告	日本綿業民間協定の延長に同意する旨を米国 綿業協会会长が回答について チエコ国境問題をめぐる関係国会議をウイー ンで開催するとの報道報告
584	1049	873	1492	537	953	872	952	584	110	537	昭和13年10月28日	

付記一 昭和十三年十一月十七日
右調印に関する情報部長談話

二 作成月日、作成局課不明
「日洪文化協定成立ノ経過及内容」

二	九	五	三	八	六	九	四	九
69	1238	532	141	1089	767	1237	427	1236
昭和 13年 11月 23日	昭和 13年 11月 21日	昭和 13年 11月 20日	昭和 13年 11月 18日	昭和 13年 11月 17日	昭和 13年 11月 16日	昭和 13年 11月 15日	昭和 13年 11月 15日	昭和 13年 11月 15日
二七七	在アルゼンチン内山公使より 有田外務大臣宛(電報)	一七二八	在北京堀内總領事より 有田外務大臣宛(電報)	四四四	在ウラジオストク七田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	三三八	在ジュネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼總領事より 有田外務大臣宛(電報)	五六一
一七二八	在北京堀内總領事より 有田外務大臣宛(電報)	七一四	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	公三〇四	在パンクーバー根道領事より 有田外務大臣宛	七〇一	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	六九三
二七七	在アルゼンチン内山公使より 有田外務大臣宛(電報)	一七二八	在北京堀内總領事より 有田外務大臣宛(電報)	四四四	在ウラジオストク七田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	三三八	在ジュネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼總領事より 有田外務大臣宛(電報)	五六一
							在米国斎藤大使より 有田外務大臣宛(電報)	五二八
							在米国斎藤大使より 有田外務大臣宛(電報)	五二八
							米国におけるユダヤ人勢力は侮りがたく日独 文化協定締結の発表振りには十分注意すべき 旨意見具申	679
							貿易協定交渉促進につきゲーリング元帥と意 見交換について	678
							ユダヤ人避難民の激増に鑑み本邦や満州國な どへの入国取締り方法につき請訓	1625
							伊西國治委員会などでの討議状況に関する独 伊西國治委員会の内話情報について	1626
							954	1626
							ブリティッシュ・コロンビア州議会における 日本人移民問題の審議状況について	1429
							1429	1626
							被拘禁邦人の引渡し完了について	203
							203	1627
							獨國外交調整および四國協定交渉に関する獨 国外相の極秘説明について	735
							735	1627
							華北地方へのユダヤ人避難民の入域を拒否し たいとの軍側意向について	112
							112	1627
							米大陸への攻撃がいかなる地方に起きても全 米の敵と見なすとの宣言が汎米會議で成立す る可能性が高いとの情報について	

日付索引

四	五	二	九	五	二	九	八	六	五
505	583	74	1241	535	72	1240	1090	768	534
昭和 13年 12月 6日	昭和 13年 12月 5日	昭和 13年 12月 5日	昭和 13年 12月 2日	昭和 13年 12月 2日	昭和 13年 12月 2日	昭和 13年 11月 30日	昭和 13年 11月 30日	昭和 13年 11月 30日	昭和 13年 11月 30日
機密 二〇〇	機密 一四五	在スペイン矢野公使より 有田外務大臣宛	在キューバ寺崎臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	在ペルー北田公使より 有田外務大臣宛(電報)	汎米会議の見通しに関する独国公使の内話情 報報告	第一回汎米都市会議における全体主義排撃の 風潮について	スペイン政府への信任状捧呈につき報告	ボルトガルとの文化協定締結の可能性につき 同国外務次官と会談について	英仏会談の内情に関する観測報告
683	785	115	114	1629	114	115	114	114	736

九	五	五	八	八	八	二	九	三	九	九	1242
1245	537	536	1091	1116	1115	75	1244	212	1243	昭和13年12月7日	三六三二
昭和13年12月16日	昭和13年12月15日	昭和13年12月15日	昭和13年12月14日	昭和13年12月13日	昭和13年12月13日	昭和13年12月12日	昭和13年12月10日	昭和13年12月7日	在獨國大島大使、在米國齋藤大使他宛 (電報)	在上海日高總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在上海方面日本占領地域へのユダヤ人避難民の入域は困難の旨報告
一一四	一〇一九	五七三	在米國齋藤大使より 有田外務大臣宛(電報)	在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	在ハルビン鶴見總領事より 有田外務大臣宛(電報)	五六六	五六六	五六六	「猶太人對策要綱」に基づき措置方訓令	北権太石油利權労働者の強制追出し問題に関する情報部発表	上海方面日本占領地域へのユダヤ人避難民の入域は困難の旨報告
一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四
1632	738	737	1431	1468	1466	117	1632	285	1630	1630	1630
第一回極東ユダヤ人大会を通じた対米世論啓發工作につき講訓	イーデン前英国外相の訪米が英米関係増進に少なからず貢献したとの觀測報告	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について	移民禁止法案の移植民審議会上程に関してブラジル外相へ注意喚起について	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について	汎米会議において米州經濟ブロックを形成し日獨等の商品排斥をめざす運動があるとの報道に関しブラジル外相と意見交換について	汎米会議において米州經濟ブロックを形成し日獨等の商品排斥をめざす運動があるとの報道に関しブラジル外相と意見交換について	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について	日本政府は現行紳士協定を支持し移民入国禁止協定の締結には反対の旨をカナダ外務当局へ伝達について

日付索引

八 1117	五 539	四 430	二 76	九 1247	七 1008	四 429	九 1246	七 849	五 538
昭和 13年 12月 23日	昭和 13年 12月 23日	昭和 13年 12月 23日	昭和 13年 12月 23日	昭和 13年 12月 22日	昭和 13年 12月 21日	昭和 13年 12月 (21)日	昭和 13年 12月 20日	昭和 13年 12月 20日	昭和 13年 12月 17日
一四二 有田外務大臣より 在ブラジル天城臨時代理大使宛(電報)	八一四 在仏國宮崎臨時代理大使より 有田外務大臣宛(電報)	付 記 右妥協案	五一四 在伊國阪本臨時代理大使より 有田外務大臣宛(電報)	一七二 在シンドニ若松總領事より 有田外務大臣宛(電報)	二〇九 在ペルー北田公使より 有田外務大臣宛(電報)	付 記 昭和十三年十二月二十一日着在獨國大島大使より 対日輸出品に関する獨國案	五七七 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	四六二 在ニューヨーク若松總領事より 有田外務大臣宛(電報)	五一〇 在伊國阪本臨時代理大使より 有田外務大臣宛(電報)
移民禁止法案が成立せざるよう尽力方 在本邦 ……	北アフリカに関する仏伊間の諸協定は無効である旨を伊国が仏国へ申し入れたとの報道報告 ……	117	1634	1339	1634	591	741	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……	民主主義クラブの結成を説いたイーデンの米 国における演説について ……
……	大局部的見地より妥協案をもつて貿易協定交渉 を妥結すべき旨意見具申 ……	592	594	742	1469	589	1050	1633	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……
……	次官へ説明について ……	117	1634	1339	1634	591	741	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……
……	ユダヤ人問題に関するわが方立場を伊国外務 ……	1634	1634	1339	1634	591	741	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……
……	観の方針について ……	1339	1634	1339	1634	591	741	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……
……	汎米会議で米国が提唱した共同防衛論や全体 主義を危険視する宣伝がアルゼンチンなど参 加国の賛意を得られなかつた背景について ……	117	1634	1339	1634	591	741	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……
……	大局部的見地より妥協案をもつて貿易協定交渉 を妥結すべき旨意見具申 ……	592	594	742	1469	589	1050	1633	日本は反ユダヤ主義を採つていないとの法王 ……

昭和十四年

八	一	一	八	四	四	七	七	一
1052	15	14	1092	432	431	852	851	13
昭和 14年 1月 25日	昭和 14年 1月 24日	昭和 14年 1月 22日	昭和 14年 1月 20日	昭和 14年 1月 20日	昭和 14年 1月 14日	昭和 14年 1月 10日	昭和 14年 1月 10日	昭和 14年 (7)日
特情倫敦	在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國掘内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在ニューヨーク若杉總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	別電 昭和十四年一月十四日發有田外務大臣より在獨國大島大使宛第二〇号 わが方の最終的意向 在英國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣より 在パンクーバー根道領事より 在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	別電 在獨國大島大使より 在米國掘内大使より 有田外務大臣宛(電報)	特情倫敦 在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣宛(電報)
五 五	九	九	一 九	一 九	一 九	九	二 三	二 三
在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	在ニューヨーク若杉總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	特情倫敦 在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣宛(電報)
近衛内閣總辞職は日本を全体主義国家へと邁進させると論じた英國紙論調報告	米比共同委員会の報告書に基づくフィリピン関税引上げ案などに關し米国國務省へ遺憾表明について	対米貿易促進宣伝工作は各地域に即した形で進め相互協力を要するものは事前協議の上で着手すべき旨意見具申	関係各省の意向を踏まえたわが方最終案を獨國側へ提示の上結果報告方訓令	わが方提案承諾の見込みなき獨國側態度について	日本人の不正入國者に関する審査委員会報告への反響報告	列國の中國権益尊重を唱えた有田外相議會演説を日本の對滿政策を例にあげて批判した英國報道振り報告	有田外相の議會演説を米国各紙は比較的平靜に論じている旨報告	移民法改正および割当制創設を提唱したフィリピン大統領の教書につき報告
1390	26	25	1432	597	596	1053	1052	24

九	九	八	四	四	昭和 14年 1月 27日	二	九	八	八	昭和 14年 1月 25日
1323	1173	1055	434	433	昭和 14年 1月 27日	77	1172	1054	1053	昭和 14年 1月 26日

四八	八一	八七	有田 外務 大臣 宛(電報)	在 獨 國 大 島 大 使 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)	在 獨 國 大 島 大 使 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)	二八	八一	四〇	三六	在 マ ニ ラ 木 原 總 領 事 代 理 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)
昭和 14年 1月 27日	在 英 國 重 光 大 使 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)	在 米 國 國 大 島 大 使 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)	在 獨 國 大 島 大 使 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)	在 獨 國 大 島 大 使 より 有 田 外 務 大 臣 宛 (電 報)	昭和 14年 1月 27日	昭和 14年 1月 27日	昭和 14年 1月 26日	昭和 14年 1月 26日	昭和 14年 1月 25日	昭和 14年 1月 25日

付 記

〔昭和十四年五月二十五日、東亜局第一課作成
　　日暹航空連絡二關聯スル佛印上空通過許可取付交渉二關スル件〕

……

1695	1694	1552	1394	599	598	118	1551	1393	1391	フイリピン大統領教書において移民割当制が 提倡された事情につき観測報告
日本が近く西沙諸島を併合し新南群島を占領するとの報道につき報告	日本がタイ航空路の仏印領空通過を仏国機の日本乗入れなどを条件に承諾するとの仏国外務省回答について	日タイ航空路の仏印領空通過を仏国機の日本乗入れなどを条件に承諾するとの仏国外務省回答について	新南群島のわが国領土編入の発表は米国世論への影響を勘案し米国議会でのグアム島防備……							

三	九	四	四	五	九	八	五
213 昭和14年2月16日	1175 昭和14年2月14日	436 昭和14年2月13日	435 昭和14年2月13日	541 昭和14年2月10日	1174 昭和14年2月4日	1093 昭和14年2月1日	540 昭和14年2月1日
六九 有田外務大臣より 在ソ連邦東郷大使宛(電報)	四七 有田外務大臣より 在仏國宮崎臨時代理大使宛(電報)	六八 有田外務大臣より 在獨國大島大使宛(電報)	二 発第一二四号 右試案に対する陸軍省意見	付記一 昭和十四年一月三十一日付町尻陸軍省軍務局長より松嶋通商局長宛公信軍務 ……	付記一 昭和十四年二月十三日付有田外務大臣より在本邦アントリ仏國大使宛公信歐三 機密第四号 右撤回要求	付記一 昭和十四年二月二十三日、通商局作成 〔新對獨求償取極案要旨(試案)〕	一〇四 在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)
有田外相より在本邦ソ連代理大使に対し漁業 交渉および利権問題の解決を希望する日本政 府意向を本国に伝達方依頼について	在本邦仏國大使へ新南群島に関する同國主張 の撤回を要求する公文手交について	設備供給等に関する獨國側の最終的な意向確 認方訓令	六〇四 ……	六〇二 ……	七四四 歐州情勢を利用したソ連邦の宣伝活動に注意 方意見具申	英国内における対独反感の増大とヒトラー演 説への反響について	
有田外務大臣より 在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛(電報)	三七 有田外務大臣より 在米國堀内大使宛(電報)	六七 有田外務大臣より 在獨國大島大使宛(電報)	一三七 在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	一六 在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛(電報)	三七 有田外務大臣より 在米國堀内大使宛(電報)	一四三三 審議せざるようカナダ首相へ要望について	新南群島の領土編入方針はアム島防備問題 によつて変更されることはない旨通報
有田外務大臣より 在ソ連邦東郷大使宛(電報)	六九 有田外務大臣より 在獨國大島大使宛(電報)	六八 有田外務大臣より 在獨國大島大使宛(電報)	二 発第一二四号 右試案に対する陸軍省意見	付記一 昭和十四年一月三十一日付町尻陸軍省軍務局長より松嶋通商局長宛公信軍務 ……	付記一 昭和十四年二月十三日付有田外務大臣より在本邦アントリ仏國大使宛公信歐三 機密第四号 右撤回要求	六〇四 ……	一四三三 新南群島の領土編入方針はアム島防備問題 によつて変更されることはない旨通報
有田外相より在本邦ソ連代理大使に対し漁業 交渉および利権問題の解決を希望する日本政 府意向を本国に伝達方依頼について	在本邦仏國大使へ新南群島に関する同國主張 の撤回を要求する公文手交について	設備供給等に関する獨國側の最終的な意向確 認方訓令	六〇四 ……	六〇二 ……	七四四 歐州情勢を利用したソ連邦の宣伝活動に注意 方意見具申	英国内における対独反感の増大とヒトラー演 説への反響について	新南群島の領土編入方針はアム島防備問題 によつて変更されることはない旨通報
有田外相より在本邦ソ連代理大使に対し漁業 交渉および利権問題の解決を希望する日本政 府意向を本国に伝達方依頼について	在本邦仏國大使へ新南群島に関する同國主張 の撤回を要求する公文手交について	設備供給等に関する獨國側の最終的な意向確 認方訓令	六〇四 ……	六〇二 ……	七四四 歐州情勢を利用したソ連邦の宣伝活動に注意 方意見具申	英国内における対独反感の増大とヒトラー演 説への反響について	新南群島の領土編入方針はアム島防備問題 によつて変更されることはない旨通報

九	一	九	九	五	九	四	九	九	二	六	五
1195	16	1194	1193	542	1192	349	1191	1190	78	769	584
昭和 14年 3月 7日	昭和 14年 3月 7日	昭和 14年 3月 4日	昭和 14年 3月 4日	昭和 14年 3月 3日	昭和 14年 3月 1日	昭和 14年 2月 28日	昭和 14年 2月 27日	昭和 14年 2月 27日	昭和 14年 2月 22日	昭和 14年 2月 22日	昭和 14年 2月 18日
一九〇	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 有田外務大臣宛(電報)	在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛	バルセロナに領事館新設方意見具申
											…
									常設国際司法裁判所の裁判官選挙に関する日本側裁判官による候補者指名を連盟側が要請について	956	787
									専任外相設置に関するカナダ外務省の意向につき探査報告	119	100
									斎藤大使の逝去を悼む米国紙論調報告	1568	
									斎藤大使告別式の模様につき報告	1568	
									独ソ通商交渉を先延ばしにするよう独国大使へ要望について	496	
									故斎藤大使の遺骨を米国海軍軍艦で日本まで移送したいとの米国大統領提議について	1569	
									英米接近工作の進展など英国の外交政策に関する観測報告	745	
									故斎藤大使遺骨送還に関する米国大統領提議の政治的意義について	1570	
									故斎藤大使の遺骨移送船を巡洋艦アストリア号に決定した旨米国務省通報について	1571	
									日独伊の防共提携は民主主義に対立する全体主義国家の結合であるとの見解を全面的に否定した有田外相議会答弁について	26	
									アストリア号への日本海軍の連絡士官同乗は日本米国交の大局から断念すべき旨意見具申	1571	

五	五	九	九	五	五	四	一	八	六	七
689	688	1197	1196	687	686	昭和14年3月11日	昭和14年3月10日	1118	770	1009
昭和14年3月(15)日	昭和14年3月14日	昭和14年3月13日	昭和14年3月11日	昭和14年3月11日	昭和14年3月11日	昭和14年3月9日	昭和14年3月9日	昭和14年3月8日	昭和14年3月8日	昭和14年3月8日
特情倫敦 二六	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	在米國外務大臣大使より	二〇五	在ウイーン山路総領事より	スロバキアにおける親獨傾向と独立気運の高揚について	スロバキアが独自傾向と独立を表明について	ヤンピサウンド鉄鉱問題に関する交渉方針について	ヤンピサウンド鉄鉱問題に関する交渉方針について
有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	一四	スロバキア自治政府が獨国の保護下に独立を表明について	スロバキア自治政府が獨国の保護下に独立を表明について	スロバキア自治政府が獨国の保護下に独立を表明について	常設国際司法裁判所の裁判官選挙について	常設国際司法裁判所の裁判官選挙について
在シドニー若松總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在オランダ萩原臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	在サンフランシスコ佐藤總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在オランダ萩原臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	機密七六	三七	日本は全体主義国家ではないとの有田外相議 オランダとの文化協定交渉における蘭印包含 問題につき考究方意見具申	日本は全体主義国家ではないとの有田外相議 オランダとの文化協定交渉における蘭印包含 問題につき考究方意見具申	日本は全体主義国家ではないとの有田外相議 オランダとの文化協定交渉における蘭印包含 問題につき考究方意見具申	判事が伊國側と意見交換について に導くよう工作方訓令	判事が伊國側と意見交換について に導くよう工作方訓令
右問題に関する打合せ会協議要旨	付記	昭和十四年五月十九日	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨	右問題に関する打合せ会協議要旨
スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について	スロバキアが独立宣言発表について
チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告	チエコ情勢悪化に関する英國紙論説報告
878	877	1573	1572	876	877	877	877	877	1470	957

五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
701	700	699	698	697	696	695	694	693	692	691	690	昭和14年3月15日	昭和14年3月15日	昭和14年3月15日
昭和14年3月18日	昭和14年3月17日	昭和14年3月17日	昭和14年3月17日	昭和14年3月16日	昭和14年3月16日	昭和14年3月16日	昭和14年3月16日	昭和14年3月15日	昭和14年3月15日	昭和14年3月15日	昭和14年3月15日	在ウイーン山路総領事より	在外務大臣宛(電報)	在外務大臣宛(電報)
一五二	二六一	二六	二三七	二三	二二	二二一	二二六	二二八	二二六	二二七	二二九	在獨國大島大使より	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)
有田外務大臣より 在獨國大島大使宛(電報)	在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	在チエコスロバキア藤井公使より 有田外務大臣宛(電報)	カルバト・ウクライナの独立宣言が同國の運命を獨国に委ねる趣旨の協定成立について 同地方にハンガリーア軍侵攻との情報報告	カルバト・ウクライナの独立宣言が同國の運命を獨国に委ねる趣旨の協定成立について 同地方にハンガリーア軍侵攻との情報報告	カルバト・ウクライナの独立宣言が同國の運命を獨国に委ねる趣旨の協定成立について 同地方にハンガリーア軍侵攻との情報報告									
スロバキア独立は獨國政府の国境保障に受け下に実施されたとの関係筋の内話情報報告	チエコスロバキアの国際法上の地位は未決定であるとの獨国外相側近者の内話情報報告	チエコスロバキアの国際法上の地位は未決定であるとの獨国外相側近者の内話情報報告	チエコスロバキアの国際法上の地位は未決定であるとの獨国外相側近者の内話情報報告											
886	885	884	883	882	881	880	879	878	877	876	875	874	873	872

付記 昭和十四年三月十八日決裁

高裁案「在「ブライグ」帝國公使館ヲ總領事館ニ變更スルノ件」

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月18日

昭和14年3月20日

昭和14年3月20日

昭和14年3月20日

昭和14年3月20日

昭和14年3月20日

昭和14年3月20日

昭和14年3月22日

昭和14年3月22日

昭和14年3月23日

昭和14年3月23日

付記 昭和十四年三月二十三日
右協定に関する情報部長談話

昭和14年3月23日

昭和14年3月24日

昭和14年3月24日

昭和14年3月24日

昭和14年3月24日

昭和14年3月24日

二六六

有田外務大臣宛(電報)
在獨國大島大使より

交渉の最難関である不要不急品の取扱いにつ
き先行して獨國側の原則的同意取りつけ方訓
令

891

一七二

有田外務大臣より
在獨國大島大使宛(電報)

アストリア号船内において米国側が示した遺
骨への丁重なる待遇振りについて
日伊文化協定に関する外務省声明

606

687

686

1575

890

二三八

有田外務大臣宛(電報)
在獨國大島大使より

チエコ併合後における歐州政情推移の見通し
につき查報方訓令

889

一五四

有田外務大臣宛(電報)
在獨國大島大使より

チエコ併合後における歐州政情推移の見通し
につき查報方訓令

889

二三五

有田外務大臣宛(電報)
在獨國大島大使より

チエコ併合後における歐州政情推移の見通し
につき查報方訓令

887

一五六

有田外務大臣宛(電報)
在獨國宮崎臨時代理大使より

チエコ併合後の獨國の対獨警戒について
……

888

二六六

在英國重光大使より
有田外務大臣宛(電報)

チエコ併合が英國に与えた衝撃について
……

887

二六六

在英國重光大使より
有田外務大臣宛(電報)

チエコ併合が英國に与えた衝撃について
……

886

欧亜局第一課作成「昭和十四年度執務報告」より抜粋
第四次暫定取極めまでの交渉経過

日付索引

八	五	五	九	五		九	八	九	九	九	九	九
1057	717	716	1200	715		1184	1056	1183	1182	1181	1180	
昭和 14年 4月 8日	昭和 14年 4月 8日	昭和 14年 4月 7日	昭和 14年 4月 6日	昭和 14年 4月 6日		昭和 14年 4月 5日	昭和 14年 4月 5日	昭和 14年 4月 4日	昭和 14年 4月 4日	昭和 14年 4月 4日	昭和 14年 4月 3日	
五一	有田外務大臣より 在マニラ木原總領事代理宛(電報)	三五八 在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	二七 在ホノルル水沢總領事より 有田外務大臣宛(電報)	九一 在伊國白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)		アルバニアへの最後通牒發出を伊国外相内報 について	ホノルルにおけるアストリア号の動向報告	アルバニアへ伊國軍侵攻の報道について	伊国はアルバニアの保護國化を企図している など英國側の観測報告	新南群島領土編入に対する豪州紙論調報告 新南群島領土編入に対する仏国政府の対応振 りにつき観測報告	新南群島領土編入に対する英國紙論調報告 新南群島領土編入に対する仏国大使宛(電報)	
1397	割当数を各國一律とするフィリピン移民割当 法案に対しわが方希望提示方訓令	1397	900	1575	899	1561	1561	1561	1395	1560	1559	1557

五	五	五	九	五	八	七	五
723 昭和14年4月13日	722 昭和14年4月13日	721 昭和14年4月13日	720 昭和14年4月13日	1185 昭和14年4月12日	719 昭和14年4月12日	1058 昭和14年4月11日	950 昭和14年4月11日
有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	在伊国白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)	在伊国白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)	在伊国外務大臣宛(電報)	在伊国外務大臣宛(電報)	在伊国外務大臣宛(電報)	在伊国外務大臣宛(電報)
七六 在トルコ武富大使より 有田外務大臣宛(電報)	七五 在トルコ武富大使より 有田外務大臣宛(電報)	一〇三 在伊国白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)	七六 在伊国重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	九六 在英國重光大使宛(電報)	三七二 在英國重光大使より 有田外務大臣宛(電報)	二〇九 在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣宛(電報)	通六機密合 三八七 在オランダ石射公使、在バタビア馬瀬 総領事、在スラバヤ齋藤領事宛
アルバニア立憲議会が憲法の廃止、新政府の構成、伊国国王への同国王位譲渡などを可決について ギリシャに対して行動を起こす意向はない旨 を伊国政府声明について 伊国のアルバニア侵攻は英伊協定の精神に反しておりバルカン諸国との独立侵犯には即時全効力で救援するとの英國首相演説について 東地中海問題の重要な争点であるギリシャに 対し専任書記官の出張駐在方意見具申	アルバニア立憲議会が憲法の廃止、新政府の構成、伊国国王への同国王位譲渡などを可決 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日	アルバニア問題の対応をめぐり英国内には意見対立があるなど各国動向に関する情報報告 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日	アルバニア問題の対応をめぐり英国内には意見対立があるなど各国動向に関する情報報告 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日	アルバニア問題の対応をめぐり英国内には意見対立があるなど各国動向に関する情報報告 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日	アルバニア問題の対応をめぐり英国内には意見対立があるなど各国動向に関する情報報告 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日	アルバニア問題の対応をめぐり英国内には意見対立があるなど各国動向に関する情報報告 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日	アルバニア問題の対応をめぐり英国内には意見対立があるなど各国動向に関する情報報告 新南群島領土編入は容認できない旨を英國政府通報について 井上欧亜局長・在本邦ドッヅ右編入経緯を英國側へ説明について 付記 昭和十四年四月十七日
906	903	903	904	1563	1562	1398	1245

日付索引

九	五	九	九	九	九	九	九	九	五	五	五	724
1204	545	1381	1187	1203	1202	1252	1201	1186	710	昭和14年4月15日	昭和14年4月14日	一〇六
昭和14年4月21日	昭和14年4月21日	昭和14年4月19日	昭和14年4月18日	昭和14年4月18日	昭和14年4月17日	昭和14年4月17日	昭和14年4月17日	昭和14年4月16日	四一	在伊国外務大臣宛(電報)	在伊国外務大臣宛(電報)	有田外務大臣より
付記	右和訳文	特情桑港	五六八	三二一	在米國掘内大臣より	有田外務大臣宛(電報)	在サンフランシスコ佐藤總領事より	ユダヤ人避難民間題に關する具体的の施策立案	1638	保護領の現状およびチエコ併合に至る三月十五日の真相につき前チエコスロバキア外相の内話報告	米國艦隊の太平洋帰還繰上げに關する觀測情報	アルバニアのバルカン諸国に対する戦略的重要性に關し伊国外相内話について
ルーズベルト米國大統領より	ルーズベルト米國大統領より	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	在英國重光大使より	故斎藤大使葬儀における在本邦グルー米國大使の弔詞	故斎藤大使遺骨の東京到着に關する在米國紙報道振りについて	米國艦隊の太平洋帰還繰上げに關する米國紙報論調報告	1577	故斎藤大使の遺骨送還に謝意を表した昭和天皇の米國大統領宛親電	報報告	907	
昭和14年4月21日	昭和14年4月21日	三二七	在米國掘内大臣より	四〇一	在英國重光大使より	故斎藤大使葬儀における在本邦グルー米國大使の弔詞	故斎藤大使遺骨の東京到着に關する在米國紙報道振りについて	1576	故斎藤大使の遺骨送還に謝意を表した昭和天皇の米國大統領宛親電	報報告	894	
ルーズベルト米國大統領より	ルーズベルト米國大統領より	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	開催決定について	国際捕鯨會議主要五か国による非公式会合の開催決定について	国際捕鯨會議主要五か国による非公式会合の開催決定について	1566	欧州政情に對する米国の外交方針につき觀測報告	故斎藤大使遣骨送還に關する昭和天皇親電へ	内話報告	907	
昭和天皇宛(電報)	昭和天皇宛(電報)	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……	……
1581	1580	750	1762	1566	1580	1577	1576	1565	1577	1576	1576	1576

日付索引

二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五
昭和 14 年 5 月 6 日	951	80	昭和 14 年 5 月 6 日	951	73	在シドニー若松総領事より 有田外務大臣宛(電報)	石沢欧亜局第三課長 在本邦ファン・ローランダ 公使館一等書記官	日蘭印間国交調整に関する会談要録	122	日蒙関係や太平洋問題をめぐる蒙州首相および外相との意見交換について	122	日蒙印間国交調整に関する会談要録	122
昭和 14 年 5 月 8 日	1094	1324	昭和 14 年 5 月 8 日	1324	144	機密公 一四六 在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛	在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛(電報)	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434
昭和 14 年 5 月 8 日	1094	1324	昭和 14 年 5 月 10 日	1324	昭和 14 年 5 月 10 日	機密公 一四六 在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛	在カナダ富井公使より 有田外務大臣宛(電報)	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434
昭和 14 年 5 月 10 日	713	81	昭和 14 年 5 月 11 日	81	昭和 14 年 5 月 11 日	機密一二五 七八 在シドニー若松総領事より 有田外務大臣宛(電報)	在シドニー若松総領事より 有田外務大臣宛(電報)	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434
昭和 14 年 5 月 11 日	853	439	昭和 14 年 5 月 12 日	439	昭和 14 年 5 月 12 日	機密一二五 七八 在シカゴ拠点領事より 有田外務大臣宛	在シカゴ拠点領事より 有田外務大臣宛	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434
昭和 14 年 5 月 12 日	771	440	昭和 14 年 5 月 12 日	440	昭和 14 年 5 月 12 日	機密一二五 七八 在シカゴ拠点領事より 有田外務大臣宛	在シカゴ拠点領事より 有田外務大臣宛	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434
昭和 14 年 5 月 15 日	217	293	昭和 14 年 5 月 15 日	293	昭和 14 年 5 月 15 日	機密一二五 七八 在シカゴ拠点領事より 有田外務大臣宛	在シカゴ拠点領事より 有田外務大臣宛	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434	カナダ首相との意見交換について	1434
在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	五四九	958	在オランダ石射公使より 有田外務大臣宛(電報)	958	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について	モロトフ新外務人民委員に対し利権問題への 善処方要請について

九	四	三	九	七	九	三	二	八	
1382	441	311	1188	1011	1010	1325	218	82	1059
昭和 14年 5月 23日	昭和 14年 5月 20日	昭和 14年 5月 19日	昭和 14年 5月 18日	昭和 14年 5月 18日	昭和 14年 5月 18日	昭和 14年 5月 16日	昭和 14年 5月 16日	昭和 14年 5月 16日	昭和 14年 5月 15日
四八四	二九〇	五八三	四一六	会商一五三	会商一五二	一三二	有田外務大臣宛(電報)	四〇四	三一三
在獨國大島大使より 有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣より 在獨國大島大使宛(電報)	在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	在シドニーラ松総領事宛(電報)	在伊國白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣宛(電報)	在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣宛(電報)
付記 欧亜局第一課作成「昭和十四年度執務報告」より抜粋	ノモンハン事件の発端について	日滿部隊が外蒙に侵入したとのソ連側抗議について	新南群島領土編入は容認できない旨を米国政府通報について	日蒙通商関係を律すべき措置に関するわが方通告予定について	日蒙通商措置に関するわが方通告に際しての口頭説明要領について	日伊航空連絡に関する伊国側意向について	日伊航空連絡に関する伊国側意向について	米国南部および西海岸地方における対日感情につき報告	米国南部および西海岸地方における対日感情につき報告
1763	609	425	424	1566	1342	1698	1698	295	1400
独國側条文案を基礎として交渉方訓令	出漁期間に関する留保は国際捕鯨協定加入の拒否に等しく再考方意見具申	……	……	……	……	……	……	……	……

日付索引

九	五	五	六	五	三	七	九	七
1383	726	725	772	714	312	1013	1253	1012
昭和 14年 6月 6日	昭和 14年 6月 5日	昭和 14年 6月 3日	昭和 14年 6月 (1)	昭和 14年 6月 1日	特情 華府 五	昭和 14年 5月 30日	昭和 14年 5月 26日	昭和 14年 5月 26日
五九〇	在英國重光大使 より	有田外務大臣宛 (電報)	在伊國白鳥大使 より	有田外務大臣宛 (電報)	在伊國白鳥大使 より	会商 二五六	一四四九	九九
	有田外務大臣宛 (電報)	有田外務大臣宛 (電報)	在ソ連邦東郷大使 より	在ソ連邦東郷大使 より	六三〇	在シドニイ秋山總領事宛 (電報)	付記 右会見要旨	在シドニイ秋山總領事 より
			有田外務大臣宛 (電報)	有田外務大臣宛 (電報)		有田外務大臣より	付記 昭和十四年五月二十五日	有田外務大臣宛 (電報)
			スロバキア承認 に関する情報部長談話	スロバキア承認 に関する情報部長談話		スロバキア承認 による影響につ いての米国紙による観測報告		在上海佐藤總領事代理 より
			在ジユネーブ柳井國際會議事務局長代 理兼總領事より	在ジユネーブ柳井國際會議事務局長代 理兼總領事より		ノモンハン事件が國際政局に与える影響につ いての米国紙による観測報告		安江・大塚両大臣らがユダヤ人協会のサス ン会長らと会見について
			有田外務大臣宛 (電報)	有田外務大臣宛 (電報)		スロバキア承認につき通報		豪州側が通商措置の改定交渉開始につき打診 について
			伊国とアルバニアの外交一元化を律する條約 成立について	伊国とアルバニアの外交一元化を律する條約 成立について		日豪通商措置に関するわが方提示内容につ いて		豪州側が通商措置の改定交渉開始につき打診 について
			在アルバニア日本公使館の廢止を伊国政府要 請について	在アルバニア日本公使館の廢止を伊国政府要 請について		最高会議におけるモロトフ演説中の極東關係 部分について		豪州側が通商措置の改定交渉開始につき打診 について
			出漁期間に関するわが方留保は國際捕鯨會議 に重大事態を招くとの関係国の意見について	出漁期間に関するわが方留保は國際捕鯨會議 に重大事態を招くとの関係国の意見について		ノモンハン事件が國際政局に与える影響につ いての米国紙による観測報告		豪州側が通商措置の改定交渉開始につき打診 について
1764				908	959	425	207	1343
								1639
								1639

七	九	七	三	九	九	七	二	二	七
1017 昭和14年6月12日 会商二五八	1254 昭和14年6月10日 在シドニー秋山総領事宛(電報)	1016 昭和14年6月10日 有田外務大臣より 右措置案	219 昭和14年6月10日 有田外務大臣宛(電報)	1385 昭和14年6月9日 在シドニー秋山総領事より 一五九八	1384 昭和14年6月9日 在シドニー秋山総領事より 六〇九	1015 昭和14年6月9日 在シドニー秋山総領事より 六六二	84 昭和14年6月9日 在シドニー秋山総領事より 一一四	83 昭和14年6月9日 在シドニー秋山総領事より 一一〇	1014 昭和14年6月8日 在シドニー秋山総領事より 一一〇五
付記 〔帝國軍艦ノ北樺太東西海面派遣〕	付記 〔欧亜局第一課作成「昭和十四年度執務報告」より抜粋〕	わが方通告文に対する豪州外相の書簡要領について	現地調査委員会がユダヤ人避難民増加防止に関する措置案作成について	豪州側へ通商措置に関するわが方通告文を提示について	日豪親善工作の具体案や公使交換の時期などについて	日豪関係改善の具体案や通商問題に関する豪州首相との意見交換について	通商措置改定交渉に関する豪州側の関心事項について	捕鯨出漁期間に関するわが方留保をめぐる英国外交大臣宛(電報)	豪州側へ通商措置に関するわが方通告文を提示について
有田外務大臣より 得ないわが方意向について	有田外務大臣より 右措置案	わが方通告文に対する豪州外相の書簡要領について	現地調査委員会がユダヤ人避難民増加防止に関する措置案作成について	豪州側へ通商措置に関するわが方通告文を提示について	日豪親善工作の具体案や公使交換の時期などについて	日豪関係改善の具体案や通商問題に関する豪州首相との意見交換について	通商措置改定交渉に関する豪州側の関心事項について	捕鯨出漁期間に関するわが方留保をめぐる英国外交大臣宛(電報)	豪州側へ通商措置に関するわが方通告文を提示について
1346 昭和14年6月12日 在シドニー秋山総領事宛(電報)	1642 昭和十四年六月十日発在上海二浦総領事より 有田外務大臣第一五九九号	300 1346 1641 1642	296 17668 17667	1345 129 127	1344 1344 1344				

112

日付索引

四	三	二	五	七	二	二	七	七
350	146	88	728	953	86	1021	昭和14年6月27日	昭和14年6月26日
昭和14年7月12日	昭和14年7月11日	昭和14年7月11日	昭和14年7月8日	昭和14年7月6日	昭和14年6月29日	昭和14年6月29日	昭和14年6月27日	昭和14年6月26日
六三五	七九一	六三二	一九三	通六機密合 七九〇	在ラトビア大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	三五	一三九
有田外務大臣宛(電報)	在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)	在伊國白鳥大使より 有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣より 在オランダ石射公使、在バタビア斎藤 総領事、在スラバヤ錦田領事事務代理 宛	有田外務大臣より 在カウナス日本領事館の開設に異存な旨を リトニアニア外相回答について	在スペイン日本公使館の大使館昇格など欧州 公館の整備・強化につき意見具申	日豪通商關係に関する情報部長談話	日豪通商措置に関する豪州関税大臣の通告文 受領について
六三五	六三二	一九三	一三五	有田外務大臣より 在伊國白鳥大使宛(電報)	外交一元化後のアルバニアの國際法上の地位 につき查報方訓令	日蘭印通商問題に関する沢田外務次官とパブ スト公使との会談内容について	日豪通商措置に関する豪州關稅大臣の通告文 受領について	日豪通商措置に関する豪州關稅大臣の通告文 受領について
有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	アルバニアの國際法上の地位につき報告	米國の中國權益擁護、日本の南進政策、防共 協定強化問題などをめぐる米國國務長官との 意見交換について	ソ連を取り巻く國際情勢および日ソ関係につ いての觀測報告	在シドニー秋山總領事より有田外務大臣宛第一 別電昭和十四年六月二十六日發在シドニー秋山總領事より有田外務大臣宛第一 右通告文	在シドニー秋山總領事より有田外務大臣宛第一 別電昭和十四年六月二十六日發在シドニー秋山總領事より有田外務大臣宛第一 〇号右通告文
496	208	139	909	909	1255	138	1352	1351

日付索引

対「フィリピン輸出綿布協定」の延長期間を一年で妥協すべき旨意見具申
仮調印後ただちに正式発注および手付金の支払いを希望する旨獨国側へ伝達方訓令
外務人民委員代理に対し利権問題に関するソ連側回答督促について
ソ連側回答督促の申入れを書簡にて外務部宛送付について
ソ連側の強硬な態度に鑑み労働団体契約成立を利権問題解決の基礎として促進方意見具申
利権問題に関する日本側書簡が威嚇的かつ最後通牒的であるとしてソ連側受領拒否について
利権問題に関する日本側書簡の再送について
ソ連側の強硬姿勢等を考慮し利権問題については慎重対策すべき旨意見具申
国際捕鯨會議主要五か国会合でわが方が表明した保留条件に対する各國態度について
対フリリピン輸出綿布協定を一年間延長することで米国側と合意について
利権問題に関する日本側書簡再々送の見合せについて
国際捕鯨會議主要五か国会合における報告書および決議書の署名について

四	三	九	九	四	九	四	三	四	四
448	228	1328	1327	447	1388	446	227	445	444
昭和 14年 7月 28日	昭和 14年 7月 28日	昭和 14年 7月 27日	昭和 14年 7月 27日	昭和 14年 7月 26日	昭和 14年 7月 25日	昭和 14年 7月 25日	昭和 14年 7月 25日	昭和 14年 7月 23日	昭和 14年 7月 23日
七五六	八六八	七五一	七五〇	四五九	八五六	七八〇	七〇八	七〇〇	七〇〇
在独立 国外務 大臣大使 より 電報)	在ソ連邦東 獨國大島 大臣宛 (電報)	在獨國 外務大臣 大使 より (電報)	在獨國 外務大臣 大使 より (電報)	有田 外務大臣 大使 より (電報)	在英國 重光大使 より (電報)	在獨國 外務大臣 大使 より (電報)	有田 外務大臣 大使 より (電報)	有田 外務大臣 大臣宛 (電報)	在獨國 大島大使 より (電報)
右決議書第二項および第七項 付記 昭和十四年七月十九日發在英國重光大使より有田外務大臣宛第八二一九号	貿易協定の案文等につき獨國側と合意について わが方の主な要求を盛り込んだ案文および品目について合意成立に鑑み交渉妥結方請訓 技術的問題に対するソ連側回答の手交について 四月二十七日付日本側覚書中の經濟的および 仮調印後は速やかに正式調印すべき旨具申 初期の正式調印は不可能なるも速やかに仮調 印すべき旨訓令 中国航空事業へのドイツ資本参加につき獨國側 と協議開始方請訓 欧亞航空公司的航空路處理についてルフトハンザ側の意向について 利權問題に関する今後の交渉において團體契約 成立せずして事態緩和は不可能との見通し について 日獨貿易協定の仮調印完了報告	1772 1772 1772 1772 1772 1772 1772 1772 1772 1772							
616	316	1701	1701	616	313	614	613	613	613

日付索引

付記一 昭和十四年七月二十九日
右仮調印に関する外務省発表

二 昭和十四年七月二十九日
右仮調印に関する情報部長談話

昭和14年7月28日

昭和14年7月29日

昭和14年7月31日

一五三

七六八

有田外務大臣宛(電報)

「上海猶太避難民應急對策案」の実施方針について

ユダヤ人避難民を中國内への日本軍占領地域へ

送出しないよう獨國政府へ要請方訓令

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

日付索引

一	九	三	九	一	九	七	九
21 昭和14年8月31日	1206 昭和14年8月30日	230 昭和14年8月29日	1331 昭和14年8月28日	19 昭和14年8月28日	特情馬尼刺 五一九	二五九 別電 六〇号 右わが方提案	1330 昭和14年8月24日
八九九 在米國務大臣死(電報)	付記 「貿易省設置問題ニ對スル外務省側意図」	特情紐育 八二 在ニユーヨーク若杉總領事より 阿部外務大臣死(電報)	有田外務大臣死(電報) 在仏國宮崎臨時代理大使より 有田外務大臣死(電報)	在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣死(電報)	在マニラ木原總領事代理より 有田外務大臣死(電報)	有田外務大臣死(電報)	955 昭和14年8月24日
阿部外務大臣死(電報)	日本獨伊防共協定が実質を失い日本の対英米態度に変化が生じると論じた米国世論の反響	ソ連側態度の硬化を招くため事業者側による契約およびソ連法規遵守表明も必要である旨意見具申	ソ連側態度の硬化を招くため事業者側による契約およびソ連法規遵守表明も必要である旨意見具申	ソ連側態度の硬化を招くため事業者側による契約およびソ連法規遵守表明も必要である旨意見具申	ソ連側態度の硬化を招くため事業者側による契約およびソ連法規遵守表明も必要である旨意見具申	ソ連側態度の硬化を招くため事業者側による契約およびソ連法規遵守表明も必要である旨意見具申	954 昭和14年8月23日
付記 「貿易省設置問題ニ對スル外務省側意図」	日本獨伊防共協定が実質を失い日本の対英米態度に変化が生じると論じた米国世論の反響	通商局が作成した「貿易省設置問題ニ關スル」	通商局が作成した「貿易省設置問題ニ關スル」	通商局が作成した「貿易省設置問題ニ關スル」	通商局が作成した「貿易省設置問題ニ關スル」	通商局が作成した「貿易省設置問題ニ關スル」	1258

四	昭和14年9月9日	四	昭和14年9月4日	三	昭和14年9月3日	四	昭和14年9月1日	四	昭和14年9月1日
455	147	1022	484	89	1189	454	314	231	453
昭和14年9月9日	昭和14年9月8日	昭和14年9月8日	昭和14年9月8日	昭和14年9月6日	昭和14年9月5日	昭和14年9月5日	昭和14年9月5日	昭和14年9月5日	昭和14年9月4日
五六六	九六五	二二三	普通公	五九一	二六三	欧三機密	一〇五八	一〇七九	九三六
阿部外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使宛(電報)	阿部外務大臣宛(電報)	在伊國白鳥大使より	在仏國宮崎臨時代理大使より	千葉台灣總督官房外務部長宛	西歐亞局長より	阿部外務大臣宛(電報)	阿部外務大臣宛(電報)	在獨國大島大使より
在獨國大島大使宛(電報)	阿部外務大臣宛(電報)	阿部外務大臣宛(電報)	阿部外務大臣宛(電報)	阿部外務大臣宛(電報)	新南群島領土編入に対する米國抗議への対応	方針について	ノモンハン事件をめぐる外交交渉開始の見通しにつき英國紙報道振り報告	日本・イラン合弁航空会社の設立よりもイランへの航空路開設を先決とする旨意見具申	在獨國大島大使より
日獨貿易協定と獨ソ不可侵条約との関係につき獨國側の説明を要求方訓令申	日本・イラン合弁航空会社の設立よりもイランへの航空路開設を先決とする旨意見具申								
明について	明について	明について	明について	明について	明について	明について	明について	明について	明について
622	210	1353	657	141	1567	323	430	621	1704

日付索引

付記
正昭和十四年九月七日
式調印延期に關する口上書

四	九	九	九	九	九	九	1207	486
							昭和14年9月28日	昭和14年9月28日
1213	昭和14年10月10日	報一普通合 一二〇六合	野村外務大臣より 在溝州国梅津大使、在上海三浦總領事	貿易省問題の経過に関する資料送付について……			昭和14年10月6日	合二四三三
1212	昭和14年10月9日	別電一 右外相修正案	野村外務大臣より 昭和十四年十月九日発野村外務大臣より在米國堀内大使他宛合第二四五二号……	貿易省問題の経過に関する資料送付について……			昭和14年10月7日	五六七
1211	昭和14年10月8日	合二四五〇	野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣宛(電報)	昭和14年10月8日	一二三六
1210	昭和14年10月8日	二八七三	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	昭和14年10月8日	五六七
1209	昭和14年10月8日	二八七二	野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣宛(電報)	昭和14年10月8日	1208
1211	昭和14年10月8日	二八七三	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	昭和14年10月8日	1209
1212	昭和14年10月9日	二	昭和十四年十月九日発野村外務大臣より在米國堀内大使他宛合第二四五二号……	貿易省問題の経過に関する資料送付について……			昭和14年10月7日	1208
1594	昭和14年10月10日	右事務当局対案	野村外務大臣より 在溝州国梅津大使、在上海三浦總領事	貿易省問題の経過に関する資料送付について……			昭和14年10月6日	1207
1593							合二四三三	三五七
1593							野村外務大臣より 在米國堀内大使他宛(電報)	野村外務大臣より 在米國堀内大使他宛(電報)
1592							別電一 貿易省設置要綱中の外務省関係部分	別電一 昭和十四年十月六日発野村外務大臣より在米國堀内大使他宛合第二四五二号……
1590							貿易省問題に關し在中国各公館は本省高等官 と同一行動をとるべき旨上海総領事への意見具申	貿易省問題に關し在中国各公館は本省高等官 と同一行動をとるべき旨上海総領事への意見具申
1589							外務省に通商外交の機能を存置すべき旨意見具申	外務省に通商外交の機能を存置すべき旨意見具申
1588							貿易省問題に対する本省宛意見具申に關し在 中国各公館へ通報について	貿易省問題に対する本省宛意見具申に關し在 中国各公館へ通報について
1587							貿易省新設は外政の二元化を生じ對外的にわ が国が不利となるため再検討方意見具申	貿易省新設は外政の二元化を生じ對外的にわ が国が不利となるため再検討方意見具申
1586							高等官が拒絶し事務當局の対案提出について	高等官が拒絶し事務當局の対案提出について

日付索引

四	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
487	1224	1223	1222	1221	1220	1219	1218	1217	1216	1215	1214	昭和14年10月10日	
昭和14年10月16日	昭和14年10月14日	昭和14年10月13日	昭和14年10月13日	昭和14年10月12日	昭和14年10月12日	昭和14年10月12日	昭和14年10月12日	昭和14年10月11日	昭和14年10月11日	昭和14年10月10日	昭和14年10月10日	六一 在コロンビア蓑田臨時代理公使より野村外務大臣宛(電報)	
三八七	合二四八九	合二四八〇	三六五	二九四	二六二	一五一七	在香港岡崎総領事より野村外務大臣宛(電報)	在香港岡崎総領事より野村外務大臣宛(電報)	在香港岡崎総領事より野村外務大臣宛(電報)	在香港岡崎総領事より野村外務大臣宛(電報)	在香港岡崎総領事より野村外務大臣宛(電報)	貿易省問題に關し事務當局の対案を支持し同案貫徹方針望について	
野村外務大臣宛(電報)	在伊国阪本臨時代理大使より	野村外務大臣宛(電報)	貿易省設置は外交一元化を乱しかねず慎重検討方意見具申										
要すべき旨具申	貿易省設置は米國のわが方活動への攻撃妨害を誘致する懸念がある旨意見具申	貿易省設置は外交一元化を乱しかねず慎重検討方意見具申	160216031604160516061607160816091610161116121613										
658	1609	1608	1607	1606	1605	1604	1603	1602	1601	1600	1599	1598	

九		三	九	九	九	三	五	二	七
1226	316	1267	昭和 14年 11月 21日	1225	1266	1265	昭和 14年 10月 25日	588	91
昭和 14年 11月 21日		昭和 14年 11月 16日	昭和 14年 11月 2日	昭和 14年 11月 24日	昭和 14年 10月 24日	昭和 14年 10月 21日	昭和 14年 10月 19日	857	二二七九
		四八二	野村外務大臣より 在米國堀内大使宛(電報)	一二一七	在獨國大島大使より 野村外務大臣宛(電報)	一七五	在スペイン矢野公使より 野村外務大臣宛(電報)		ニユーヨーク実業家の日本への招待に関する 野村外務大臣宛(電報)
			付記 欧亜局第一課作成「昭和十四年度執務報告」より抜粋	一一四六	在上海三浦總領事より 野村外務大臣宛(電報)	三〇四七	ユダヤ人避難民の上海入域条件につき報告		米国務次官補との応酬振りについて 日本・イラン間修好条約の調印に関する情報
			付記 在トルコ武富大使より 野村外務大臣宛(電報)	四四三	華北地方でのユダヤ人取扱い振りにつき報告	1653	わが方公使館のマドリード帰還について		日本・イラン間修好条約の調印に関する情報
			号商務官制度の改善に関する意見具申		商務官制度の確立を急務とする旨意見具申	1654	ユダヤ人避難民の上海入域条件につき報告		ニユーヨーク実業家の日本への招待に関する 野村外務大臣宛(電報)
			わが方勢力圏内でユダヤ人避難民三万人を收容方米國財界筋から要請との情報につき日本 人仲介者の身分等探査方訓令		1610	1611	1611	1612	1612
			臨時満蒙国境確定委員会開催に関する情報部 發表		1655	1438	436	436	438
			貿易省問題に関する野村外相談話						

日付索引

九	四	九	四	九	四	七	六
1463 昭和14年11月22日	488 昭和14年11月24日	1268 昭和14年11月24日	1335 昭和14年11月27日	489 昭和14年11月27日	1464 昭和14年11月29日	490 昭和14年11月28日	773 昭和14年12月4日
野村外務大臣より 在満州国成田臨時代理大使宛(電報)	野村外務大臣宛(電報) <small>(索引未尾編注参照)</small>	在米國堀内大使より 野村外務大臣宛(電報)	在満州国梅津大使より 野村外務大臣宛(電報)	在伊国天羽大使宛(電報)	野村外務大臣より 在満州国梅津大使より 野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣より 在シドニー秋山総領事より 野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣より 在ジユネーブ柳井国際會議事務局長代理兼總領事より 野村外務大臣宛(電報)
付記 昭和十四年十一月十八日、外務大臣決裁 〔満洲國皇帝陛下皇紀二千六百年ニ當り御祝ノ爲御訪日ニ關スル件〕	野村外務大臣決裁 保につき満州国側の意向確認方訓令	ユダヤ人避難民三万人収容要請に關し日本人仲介者の身分等報告	品目表の変更留保につき満州国側同意について	日タイ航空連絡協定締結に関する情報部長談話	日滿伊貿易協定の延長に際しては品目表の変更を留保する旨伊国側へ通報方訓令	豪州による輸入制限措置の実施について	皇紀二千六百年祝賀を目的とする満州国皇帝の訪日希望に關しわが國皇室の内意を照会あるよう同國政府へ要請方訓令
七九一 昭和十四年十一月二十二日	七九九 昭和十四年十一月二十四日	一四二三 昭和十四年十一月二十四日	六四三 昭和十四年十一月二十七日	1706 昭和十四年十一月二十九日	660 昭和十四年十一月二十九日	1354 昭和十四年十一月二十九日	1859 昭和十四年十一月二十二日
1354 昭和十四年十一月二十九日	1862 昭和十四年十一月二十九日	1862 昭和十四年十一月二十九日	1862 昭和十四年十一月二十九日	1706 昭和十四年十一月二十九日	660 昭和十四年十一月二十九日	660 昭和十四年十一月二十九日	1859 昭和十四年十一月二十二日

六									六
774									774
昭和14年12月5日									二五二
在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 野村外務大臣宛(電報)									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在英國重光大使、在獨國宇佐美臨時代 理大使宛(電報)									
昭和14年12月6日									
1465									
昭和14年12月6日									
317									
八三四									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
491									
昭和14年12月9日									
503									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1024									
二〇三									
野村外務大臣より 在英國重光大使宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1391									
一七一三									
野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
492									
四〇五									
在シドニー秋山總領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月13日									
1025									
五二三									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
961									
特情寿府 在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
1355									
1777									
1355									
1776									
1775									
ヨ連除名処分をアルゼンチンが要求した背景 について									960
方訓令									
歐州戦争の勃発により事態平常化まで國際捕 鯨協定への加入を延期する旨英國政府へ通報 ……									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
別電 昭和十四年十二月六日發野村外務大臣より在英國重光大使、在獨國宇佐美臨 時代理大臣宛合第二七八四号									
右通報案									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
1465									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
317									
八三四									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
491									
昭和14年12月9日									
503									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1024									
二〇三									
野村外務大臣より 在英國重光大使宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1391									
一七一三									
野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
492									
四〇五									
在シドニー秋山總領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月13日									
1025									
五二三									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
961									
特情寿府 在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
1355									
1777									
1355									
1776									
1775									
ヨ連除名処分をアルゼンチンが要求した背景 について									
方訓令									
歐州戦争の勃発により事態平常化まで國際捕 鯨協定への加入を延期する旨英國政府へ通報 ……									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
491									
昭和14年12月9日									
503									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1024									
二〇三									
野村外務大臣より 在英國重光大使宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1391									
一七一三									
野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
492									
四〇五									
在シドニー秋山總領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月13日									
1025									
五二三									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
961									
特情寿府 在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
1355									
1777									
1355									
1776									
1775									
ヨ連除名処分をアルゼンチンが要求した背景 について									
方訓令									
歐州戦争の勃発により事態平常化まで國際捕 鯨協定への加入を延期する旨英國政府へ通報 ……									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
491									
昭和14年12月9日									
503									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1024									
二〇三									
野村外務大臣より 在英國重光大使宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1391									
一七一三									
野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
492									
四〇五									
在シドニー秋山總領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月13日									
1025									
五二三									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
961									
特情寿府 在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
1355									
1777									
1355									
1776									
1775									
ヨ連除名処分をアルゼンチンが要求した背景 について									
方訓令									
歐州戦争の勃発により事態平常化まで國際捕 鯨協定への加入を延期する旨英國政府へ通報 ……									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
491									
昭和14年12月9日									
503									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1024									
二〇三									
野村外務大臣より 在英國重光大使宛(電報)									
昭和14年12月11日									
492									
四〇五									
在シドニー秋山總領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月13日									
1025									
五二三									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
961									
特情寿府 在ジユネーブ柳井国際会議事務局長代 理兼総領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									
1355									
1777									
1355									
1776									
1775									
ヨ連除名処分をアルゼンチンが要求した背景 について									
方訓令									
歐州戦争の勃発により事態平常化まで國際捕 鯨協定への加入を延期する旨英國政府へ通報 ……									
1390									
昭和14年12月6日 合二七八三									
野村外務大臣より 在滿州國梅津大使宛(電報)									
昭和14年12月9日									
491									
昭和14年12月9日									
503									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月11日									
1024									
二〇三									
野村外務大臣より 在英國重光大使宛(電報)									
昭和14年12月11日									
492									
四〇五									
在シドニー秋山總領事より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月13日									
1025									
五二三									
在伊國天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)									
昭和14年12月15日									

三	九	四	九	七
232	1336	493	1392	1026
昭和 14年 12月 31日	昭和 14年 12月 21日	昭和 14年 12月 17日	昭和 14年 12月 16日	昭和 14年 12月 15日
付 記	五二九	五二九	一七四四	二〇九
欧亞局第一課作成「昭和十五年度執務報告」第五次暫定取極めまでの交渉経過	在伊国天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)	在伊国天羽大使より 野村外務大臣宛(電報)	在英國重光大使より 野村外務大臣宛(電報)	野村外務大臣より 在シドニイ秋山總領事宛(電報)
八七八	八七八	八七八	付記一 右指令を英國側へ通報方訓令	付記一 右指令を英國側へ通報方訓令
野村外務大臣宛(電報)	在仏國澤田大使より 野村外務大臣宛(電報)	中立國よりの輸入品の原産地証明取扱い方針 につき請訓	昭和十四年十二月(発電日不明)、野村外務大臣より在英國重光大使宛電報第 五〇八号	第三次日豪通商措置に関するわが方解釈について
八七八	八七八	六六二	1779	1356
日ソ漁業条約第五次暫定取極め締結に関する 情報部発表	戦時特別法令により日仏間の新規航空路開設 交渉を中断するとの仏國通報について	1706	1778	1356
325	325	1779	1778	1356

て ハルビン会議開催に関する情報部発表について

日付索引

八	八	八	二	八	八	四	八	四
1046 昭和15年1月24日	1045 昭和15年1月24日	1044 昭和15年1月24日	92 昭和15年1月24日	1043 昭和15年1月23日	1042 昭和15年1月23日	353 昭和15年1月23日	1041 昭和15年1月20日	494 昭和15年1月19日
九二 在米国外務大臣宛(電報)	九〇 有田在外務大臣内大使より 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	八二 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	八一 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	八〇 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	七九 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	五七 在獨國來栖大使より 有田外務大臣宛(電報)	六八 有田外務大臣宛(電報)	五三 在伊國天涉大使より 有田外務大臣宛(電報)
国務省が個別案件の回答中に示した移民法上の「商人」取扱いに関する米国側意向について	国務省が個別案件の回答中に示した移民法上の「商人」取扱いに関する米国側意向について	堀内・バール会談に於ける移民法上の「商人」取扱い方針の部分に關し会談要録作成をわが方要求に対し米国側難色表明について	堀内・バール会談に於ける移民法上の「商人」取扱い方針に關する米国側の報道発表振りについて	日米通商航海条約失効後における両国各々の通商関係措置方針を在留邦人へ周知するよう 在米各公館へ指示について	日米通商航海条約失効後における移民法上の「商人」取扱い方針に關する国務省当局の補足説明について	日米通商航海条約失効後における両国各々の通商関係措置方針を在留邦人へ周知するよう 在米各公館へ指示について	日米通商航海条約失効後における両国各々の通商関係措置方針を在留邦人へ周知するよう 在米各公館へ指示について	移民法上の「商人」の資格など日米通商航海条約が失効した場合の措置をめぐる国務省当局との予備的会談につき報告
1383	1383	1381	142	1380	1378	498	1376	663

七	一	三	一	九	八	三	八	二	八
1027	24	319	23	1467	1049	233	1048	93	1047
昭和15年2月7日	昭和15年2月2日	昭和15年2月1日	昭和15年1月31日	昭和15年1月30日	昭和15年1月29日	昭和15年1月29日	昭和15年1月26日	昭和15年1月25日	昭和15年1月25日
四九	五一	五二	合二一四	一二七	有田外務大臣宛(電報)	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年度執務報告」より抜粋	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年における北権太利権概況」	九六	在米国堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)
有田外務大臣宛(電報)	在オランダ石射公使より 有田外務大臣宛(電報)	在オハ多賀谷領事代理より 有田外務大臣宛(電報)	在米国堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年度執務報告」より抜粋	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年における北権太利権概況」	九七	在米国堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)
有田外務大臣宛(電報)	在オランダ石射公使より 有田外務大臣宛(電報)	在オハ多賀谷領事代理より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年度執務報告」より抜粋	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年における北権太利権概況」	九八	在米国堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)
四九	五一	五二	合二一四	一二七	有田外務大臣宛(電報)	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年度執務報告」より抜粋	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年における北権太利権概況」	九九	在米国堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)
第七十五回帝国議会における有田外相演説	臨時満蒙国境確定委員会解散に関する情報部長談話	有田外相の議会演説に関して日本は歐州戦争を目指していると論じた新聞論調報告	輸入制限問題に関する豪州関税大臣の正式回答について	第七十五回帝国議会における有田外相演説	臨時満蒙国境確定委員会解散に関する情報部長談話	有田外相の議会演説に関して日本は歐州戦争を目指していると論じた新聞論調報告	輸入制限問題に関する豪州関税大臣の正式回答について	一〇〇	第七十五回帝国議会における有田外相演説
1357	38	448	34	1864	330	329	144	1384	第七十五回帝国議会における有田外相演説

日付索引

九	八	九	八	九	一	八	四	八
1272 昭和15年3月12日	1051 昭和15年3月5日	1064 昭和15年3月7日	1271 昭和15年2月29日	1063 昭和15年2月29日	1338 昭和15年2月18日	25 昭和15年2月15日	1050 昭和15年2月12日	508 昭和15年2月12日
二二八 在上海外務大臣より 在上海三浦総領事宛(電報)	三一四 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	五三 在上海三浦總領事より 有田外務大臣宛(電報)	三四四 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	四九 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	三九 在タイ村井公使より 有田外務大臣宛(電報)	一九三 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	二一八 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	一一三 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)
斐リピン移民法修正案の議会提出延期な いしは審議延期を大統領に進言するよう大審院 判事へ申入れについて 付記 「比島移民法改正ニ對スル對策試案」	日本国内での軍民間の意見不一致を米国一般 に印象づけた斎藤隆夫議会演説の反響につい て 仮印領空通過問題の解決まで日本機の仮印遷 回ルートによるタイ乗入れをタイ側応諾につ いて フィリピン移民法修正案の議会提出および審 議見込みに関する大統領の説明振り報告 サースーンの米国での言動に対するわが方反駁 と上海における反響について フィリピン議会議長など関係者に日比親善の 大局的見地から移民法案の審議見合せを勧説 移民法上の「商人」が一時出国後再入米の際 に既得資格を喪失する旨を関係方面へ周知す るよう各領事へ通報について 上海行きユダヤ人避難民への本邦通過査証發 給に関する意見回示方訓令	1404 1388 1408 1658 1406 1708 1387 39 688 1403	1404 1388 1408 1658 1406 1708 1387 39 688 1403					

八	八	四	二	一	四	九
1066	1065	509	94	26	495	1273
昭和 15年 4月 15日	昭和 15年 4月 13日	昭和 15年 4月 11日	昭和 15年 4月 8日	昭和 15年 3月 23日	昭和 15年 3月 20日	昭和 15年 3月 14日
五四八	九四	機密公 二三	米一機密合 三五八	一七八	一七八八	五〇九
在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在ブルガリア蜂谷公使より 有田外務大臣宛	在ニューヨーク若杉總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在米國堀内大使他宛	在ニューヨーク若杉總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在上海三浦總領事より 有田外務大臣宛(電報)
付記 昭和十五年十一月六日	付記 昭和十七年起案(作成月日、作成者不明) 高裁案「日勃間文化協定締結ニ關スル件」	ブルガリアとの文化協定締結問題について	ブルガリアとの文化協定締結問題について	皇紀二千六百年式典への海外在留邦人代表者 召集方につき訓令	日獨提携を強調した有田外相の議会答弁や東 亜新秩序建設は九国条約を超えるとの畠陸 相の答弁が注目を浴びている旨報告	別電 昭和十五年三月十二日発有田外務大臣より在上海三浦總領事宛第二二九号 右發給に関する在ウイーン總領事館の方針
1409	1408	692	689	148	664	1660
五四八	九四	五百名に切下げて第二説会で採択された旨報告	五百名に切下げて第二説会で採択された旨報告	40	40	1660
在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	フリーピン移民法修正案は割当数を各國一律 省担当者との意見交換につき報告	フリーピン移民法修正問題に関する米国國務 省担当者との意見交換につき報告	品目表改訂に関するわが方回答を伊国側督促 について	上海行きユダヤ人避難民への本邦通過査証發 給に関する意見回示についての旨報告	別電 昭和十五年三月十二日発有田外務大臣より在上海三浦總領事宛第二二九号 右發給に関する在ウイーン總領事館の方針

日付索引

九	八	八	八	二	八	三	三	八	八	八
1274	1072	1071	1070	95	1069	321	320	昭和15年4月17日	1068	1067
昭和15年5月10日	昭和15年5月3日	昭和15年5月3日	昭和15年4月25日	昭和15年4月22日	昭和15年4月20日	昭和15年4月18日	昭和15年4月18日	昭和15年4月16日	昭和15年4月16日	昭和15年4月16日
八九七	一四三	在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	鈴木儀典課長より 在本邦グルーミ国大使宛(半公信)	右祝詞決定の経緯 付記	五九二 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	四九六 在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	四九五 在ソ連邦東郷大使より 有田外務大臣宛(電報)	一〇一 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	九八 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)
在上海三浦總領事より 有田外務大臣宛(電報)	一四三 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	一三三 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)	邦人企業が必要とする邦人入国情数は保証する ので移民法修正案成立に理解を示された旨 フィリピン大統領要望について	皇紀二千六百年奉祝会における祝詞奉上方依 頼について	移民割当数は千名が合理的とのわが方希望を 米国政府が支持する旨をフィリピン政府へ通 報するよう米国國務長官へ要請について	ノモンハン地域の国境線に関するソ連側主張容 認の可否回示方請訓	ノモンハン国境確定共同コミュニケ作成の可 否につき請訓	国境確定問題に関するモロトフとの応酬振り について	移民法修正案のフィリピン議会第一読会通過 の経緯について	移民法修正案のフィリピン議会第二読会通過 の経緯について
ユダヤ人避難民に対する閩東州および満州国 通過査証の発給につき照会	フィリピン移民法問題に関する情報部長談話 無修正通過した旨報告	斐リピン移民法修正案が第三讀会において 無修正通過した旨報告	斐リピン移民法修正案成立に理解を示された旨 斐リピン大統領要望について	斐リピン移民法修正案が第三讀会において 無修正通過した旨報告	斐リピン移民法修正案成立に理解を示された旨 斐リピン大統領要望について	斐リピン移民法修正案の成り立たない旨 抗議について	斐リピン移民法修正案の成り立たない旨 抗議について	斐リピン移民法修正案の成り立たない旨 抗議について	斐リピン移民法修正案の成り立たない旨 抗議について	斐リピン移民法修正案の成り立たない旨 抗議について
1661	1415	1415	150	150	1413	453	452	449	1411	1410

フィリピン移民法修正案の成立阻止に向けた
わが方の動きを米国ハイコミッショナーが強
く抗議について

八	八	八	八	八	八	八	七	八	九
1140	1139	1138	1137	1136	1135	1134	858	1133	1468
昭和 15年 5月 15日	昭和 15年 5月 15日	昭和 15年 5月 15日	昭和 15年 5月 15日	昭和 15年 5月 15日	昭和 15年 5月 15日	昭和 15年 5月 14日	昭和 15年 5月 14日	昭和 15年 5月 13日	昭和 15年 5月 11日
五四三 公機密 在満州國梅津大使より 有田外務大臣宛	二二七 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	三〇二 在ニューヨーク若杉總領事より 有田外務大臣宛(電報)	一三一 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	七一 在ペルー佐藤臨時代理公使宛(電報)	七二 在ペルー佐藤臨時代理公使宛(電報)	七三 在ペルー佐藤臨時代理公使宛(電報)	七四 暴動事件に対するペルー政府公表	一四九四 暴動事件に対しペルー政府へ嚴重抗議方訓令	一八六七 滿州國皇帝の訪日予定日を同国政府通報について
一三四 付記 昭和十五年五月十五日在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報) 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報) 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一一三 付記 昭和十五年六月、亞米利加局第二課作成 【里馬排日暴動ニヨル在留邦人ノ被害状況】								
一一四九八 ペルー外相へ暴動事件を嚴重抗議について	一一四九八 暴動事件の真相は排日を口実に政変を狙つた 計画的事件との観測報告	一一四九六 わが方督促を受けたが治安は完全回復していない旨	一一四九五 報告	一一四九四 暴動事件の動機および経過等に関する真相報	一一四九三 告方訓令	一一四九三 暴動事件を至急鎮圧するよう本邦ペルー代理公使へ要請について	一一四九二 方請訓	一一四九一 損害賠償権を留保の上ペルー政府へ嚴重抗議	一一四九〇 リマ市で邦人商店への破壊略奪事件が発生し ペルー政府へ緊急措置方要請について
一一四九八 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一一四九八 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一一四九六 わが方督促を受けたが治安は完全回復していない旨	一一四九五 報告	一一四九四 暴動事件の動機および経過等に関する真相報	一一四九三 告方訓令	一一四九三 暴動事件を至急鎮圧するよう本邦ペルー代理公使へ要請について	一一四九二 方請訓	一一四九一 損害賠償権を留保の上ペルー政府へ嚴重抗議	一一四九〇 リマ市で邦人商店への破壊略奪事件が発生し ペルー政府へ緊急措置方要請について

日付索引

八	四	八	八	八	八	八	八	九
1146 昭和15年5月21日	354 昭和15年5月21日	1145 昭和15年5月20日	1144 昭和15年5月19日	1143 昭和15年5月18日	1142 昭和15年5月16日	1141 昭和15年5月16日	1275 昭和15年5月15日	
四 在ペルー外務大臣より 在ペルー佐藤臨時代理公使宛(電報)	四 在ペルー外務大臣宛(電報)	一五四 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一五一 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一四九 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	付記 昭和十五年五月十八日付イ・ムーロペルー外務大臣より在ペルー佐藤臨時代 理公使宛公信和訳文 右回答	付記 昭和十五年五月十八日付イ・ムーロペルー外務大臣より在ペルー佐藤臨時代 理公使宛公信和訳文 右回答	四七五 在独国來栖大使より 有田外務大臣宛(電報)	四七五 在ペルー佐藤臨時代理公使宛(電報)
八 有田外務大臣より 在ペルー佐藤臨時代理公使宛(電報)	八 佐藤団長のメッセージ要領	一四五 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一四五 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	一四五 在ペルー佐藤臨時代理公使より 有田外務大臣宛(電報)	付記 昭和十五年五月二十一日	付記 昭和十五年五月二十六日付在ペルー佐藤臨時代理公使よりイ・ムーロペルー外 務大臣宛公信第三二号 右覺書	ユダヤ人避難民に対する関東州および満州国 通過査証の発給につき請訓	ユダヤ人避難民に対する関東州および満州国 通過査証の発給につき請訓
方訓令 日本人移民への入国・営業制限措置は暴動直 後でもあり取止めようペルー政府へ申入れれ …	…	…	…	…	…	…	…	…
1504	500	1503	1503	1502	1501	1501	1499	1662

日付索引

七	八	九	四	四	八	三	七
1028 昭和15年6月19日	1151 昭和15年6月18日	1411 昭和15年6月14日	358 昭和15年6月13日	357 昭和15年6月12日	1073 昭和15年6月10日	323 昭和15年6月10日	859 昭和15年6月5日
二三四 別電 昭和十五年六月十九日	在シドニー秋山総領事より 有田外務大臣宛(電報)	付記 公信和訳文 右ペルー政府回答	一九九 在ペルー北田公使より 有田外務大臣宛(電報)	八八四 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)	五四三 在伊國天羽大使より 有田外務大臣宛(電報)	五三七 在伊國天羽大使より 有田外務大臣宛(電報)	一八五 在マニラ吉田總領事より 有田外務大臣宛(電報)
号 禁 止 措 置 の 継 続 は 不 可 避 な る 旨 の 豪 州 首 相 回 答	豪州鐵鉄輸出禁止措置の解除は見込みなく出 費弁償協議の開始方請訓	付記 昭和十五年六月十一日付イ・ムーロペルー外務大臣より在ペルー北田公使宛	暴動事件に関するわが方公文へのペルー政府 回答受領について	ブリストル湾へ出漁する日本船に対する誤解 を予防することは不可能であるとの米国側回 答について	訪伊使節団に対する伊国各地での歓迎振り報 告	民割当数を超過する場合には好意的考慮を 払うとの公文交換に関しフィリピン大統領と 合意について	付記 欧亜局第一課作成「昭和十五年度執務報告」より抜粋 国境確定に関するモスクワでの交渉について
							八二一 在米國堀内大使より 有田外務大臣宛(電報)
							対フィリピン輸出綿布協定の延長内容に関する る米国側との応酬振りについて
							ノモンハン国境確定共同コミュニケに関する 情報部長談話
							1062 1416 454 454 1416 503 502 1804 1520 1358 1359

三	九	七	九	四	九	八	八	九
149	1340	860	1339	510	1469	1153	1152	1412
昭和 15年 7月 13日	昭和 15年 7月 12日	昭和 15年 7月 9日	昭和 15年 7月 3日	昭和 15年 7月	昭和 15年 6月 26日	昭和 15年 6月 25日	昭和 15年 6月 23日	昭和 15年 6月 23日
九三七	六三三	一〇四〇	一〇五	付記	付記	付記	一二三	九四一
有田外務大臣宛(電報)	在バタビア斎藤総領事より	在米国掘内大使より	スペインとの文化協定交渉開始方訓令案	有田外務大臣より	スペインとの文化協定締結問題に関する経緯	宮中における昭和天皇と満州国皇帝との会談	在ペルー北田公使宛(電報)	在米国堀内大使より
在ソ連邦東郷大使より	有田外務大臣宛(電報)	有田外務大臣宛(電報)	右領空通過を仏印総督が許諾する旨通報	在ハノイ鈴木總領事宛(電報)	仏印総督へ日タイ航空路の領空通過許可につき申入れ方訓令	記録	有田外務大臣より	有田外務大臣宛(電報)
有田外務大臣宛(電報)	日本との航空連絡に関する蘭印交通省長官の意向について	対フィリピン輸出綿布協定一年間再延長妥結について	日本との航空連絡に関する蘭印交通省長官の意向について	昭和十五年七月六日付在本邦アンリ仏国大使より谷外務次官宛公信和訳文	昭和十五年八月二日起案、松岡外務大臣より在スペイン横山公使宛電報案	付記	昭和十五年六月二十六日	昭和十五年六月二十六日
212	1709	1063	1708	1709	693	1870	1868	1522

日付索引

二	九	二	九	九	三	九	八	八	九
97	1280	96	1347	1346	150	1345	1156	1155	1344
昭和 15年 8月 19日	昭和 15年 8月 16日	昭和 15年 8月 16日	昭和 15年 8月 3日	昭和 15年 8月 2日	昭和 15年 8月 26日	昭和 15年 7月 26日	昭和 15年 7月 23日	昭和 15年 7月 22日	昭和 15年 7月 22日
三五五 在シドニー秋山総領事より 松岡外務大臣宛(電報)	一二一 在カウナス杉原領事代理宛(電報)	付 記 昭和十五年八月十八日 日豪間公使交換に関する外務省発表	一二一 在仏国沢田大使より 松岡外務大臣宛(電報)	六六七 在ジユネーブ藤井総領事代理、在米国 堀内大使、在広東喜多總領事宛(電報)	一〇六〇 在ソ連邦東郷大使より 松岡外務大臣宛(電報)	別 電 昭和十五年八月二日發在ソ連邦東郷大使より 右演説中の対日関係部分について	最高会議におけるモロトフの外交演説につい て	アフガニスタンへの航空路延長提議に対する 同国意向につき観測報告	アフガニスタンへの航空路延長提議に対する 同国意向につき観測報告
152	1664	152	151	1714	213	213	1712	1712	1712
豪州首相による日豪公使交換の発表と豪州紙 の報道振り報告	避難民に対する本邦通過査証の発給条件厳守 方訓令	豪州との公使交換に応じる旨を豪州政府へ回 答について	日タイ定期航空便の仏印通過を許可する旨仏 国外務次官説明について	日タイ定期航空便の仏印通過を仏国が容認し た経緯について	日タイ定期航空便の仏印通過を仏国が容認し た経緯について	日タイ定期航空便の仏印通過を許可する旨仏 国外務次官説明について	ペルー暴動事件ならびに震災罹災邦人の救護 帰国について	ペルー暴動事件ならびに震災罹災邦人の救護 帰国について	ペルー暴動事件ならびに震災罹災邦人の救護 帰国について

	九	八	七	四	
	1286	1157	861	364	
昭和15年11月15日					別電 昭和十五年十一月十五日發在獨國來栖大使より松岡外務大臣宛第一四五五号……
昭和15年11月16日					右和訳
昭和15年11月20日					一四六〇 在獨國來栖大使より
合二六六九					松岡外務大臣宛(電報)
(電報)					皇紀二千六百年祝賀午餐会の模様につき報告……
松岡外務大臣より					507
在獨國來栖大使、在ソ連邦建川大使宛					日米綿業民間協定の継続に関する米国綿業協……
					1063
松岡外務大臣宛(電報)					会長との意見交換について
					ペルー政府に対し排日宣伝取締りおよび損害……
					1527
中米諸国に赴く歐州避難民に対する査証取扱……					賠償の迅速履行を申入れについて
いにつき訓令……					1668

昭和十六年

日付索引

九	四	九	九	二	九	九	九	八	一	四	
1296	460	1295	1294	100	1293	1292	1291	1290	1096	31	459
昭和 16年 3月 21日	昭和 16年 3月 17日	昭和 16年 3月 17日	昭和 16年 3月 14日	昭和 16年 3月 17日	昭和 16年 3月 9日	昭和 16年 3月 5日	昭和 16年 3月 4日	昭和 16年 2月 26日	昭和 16年 2月 17日	昭和 16年 2月 11日	
三三四	在ソ連邦建川大使より 近衛臨時外務大臣事務管理宛(電報)	二九五	近衛臨時外務大臣事務管理より 在ソ連邦建川大使宛(電報)	二八七	近衛臨時外務大臣事務管理より 在ソ連邦建川大使宛(電報)	二八三	近衛臨時外務大臣事務管理より 在ソ連邦建川大使宛(電報)	八四	近衛臨時外務大臣事務管理より 在英國重光大使宛(電報)	三〇〇	松岡外務大臣より 在ソ連邦建川大使宛(電報)
1673	626	626	1672	1672	1672	157	1671	1671	1670	1440	626
歐州避難民への本邦通過査証發給に関する新規措置は実行不可能につき從来通りの取扱いとした旨請訓	貿易協定交渉に関する獨国側の意向について……	前年十二月二十日以前に歐州避難民へ発給された本邦通過査証の再検閲につき訓令	タワウへの在サンダンカン領事館分館の設置につき英 government の承認取付け方訓令	滿州國通過査証を求めるポーランド避難民に対する満州國側意向について	ポーランド避難民への通過査証發給措置に関する満州國側意向について	日本人移民を禁止すべきとのカナダ議会での論議と首相の答弁について	「力ヲ伴ハザル外交ハ何事ヲモ爲シ得ズ」との松岡外相議会答弁	日本入國手続き未済の場合の措置振り等につき照会	先行先國の入國手續き未済の場合は、ボーランド避難民が満州國通過査証を求めるボーランド避難民に対する満州國側意向について	ボーランド避難民への通過査証發給措置に関する満州國側意向について	日獨貿易協定締結に関する協議のためヴォーリタート來日の予定について

四	九	九	九	九	四	四	四	九	九	九	四
465	1349	1301	1300	1299	464	463	462	1298	1297	1297	461
昭和 16年 4月 26日	昭和 16年 4月 21日	昭和 16年 4月 19日	昭和 16年 4月 18日	昭和 16年 4月 [7]日	昭和 16年 4月 5日	昭和 16年 4月 5日	昭和 16年 4月 3日	昭和 16年 3月 30日	昭和 16年 3月 29日	昭和 16年 3月 29日	昭和 16年 3月 25日
三五三	五五	近衛臨時外務大臣事務管理宛(電報)	在ソ連邦建川大使より 近衛臨時外務大臣事務管理宛(電報)	四〇一	近衛臨時外務大臣事務管理より 在ソ連邦建川大使宛(電報)	告方訓令	歐州避難民の本邦通過査証申請者数につき報 る旨報告	日本・アフガニスタン航空連絡に関する在イ ラン同国大使との意見交換について	日本・アフガニスタン航空連絡に関する在イ ラン同国大使との意見交換について	日本・アフガニスタン航空連絡に関する在イ ラン同国大使との意見交換について	貿易協定交渉に関するわが方意向を独国側へ 説示方訓令
631	1715	1677	1676	1676	1676	1676	629	628	628	628	628

日付索引

八	七	七	八	八	八	四		六	八
1125	863	862	1124	1123	1122	466		784	1158
昭和 16年 7月 18日	昭和 16年 6月 10日	昭和 16年 6月 5日	昭和 16年 6月 2日	昭和 16年 5月 30日	昭和 16年 5月 30日	昭和 16年 5月 30日		昭和 16年 5月 9日	昭和 16年 5月 1日
二六九	在ブラジル石射大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	在米国野村大使より	在ブラジル石射大使より	在ブラジル石射大使より	一七九	四六三	付記一	九一
豊田外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	一八五	在独国外務大臣大使宛(電報)	昭和十六年九月四日付 在本邦グルー米国大使より	在ペルー坂本公使より
在ブラジルの対日空氣悪化を勘案し移民査証の 申請は当分留保すべき旨意見具申	在ブラジルの対日空氣悪化を勘案し移民査証の 申請は当分留保すべき旨意見具申	在ブラジルの対日空氣悪化を勘案し移民査証の 申請は当分留保すべき旨意見具申	在ブラジルの対日空氣悪化を勘案し移民査証の 申請は当分留保すべき旨意見具申	在ブラジルの対日空氣悪化を勘案し移民査証の 申請は当分留保すべき旨意見具申	在ブラジルの対日空氣悪化を勘案し移民査証の 申請は当分留保すべき旨意見具申	一九三	松岡外務大臣宛(電報)	昭和十六年九月十九日付 在本邦グルー米国大使より	松岡外務大臣宛(電報)
一四〇	三八七	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	松岡外務大臣宛(電報)	一七九	在ブラジル石射大使より	八八一号	九二
1477	1065	1064	1476	1475	1474	631	松岡外務大臣大使宛(電報)	オットセイ保護条約の廃棄撤回に関する米国 政府要請へのわが方回答	九三
						982	右提案の考慮方要請	オットセイ保護条約の廃棄撤回に関する米国 政府要請へのわが方回答	九四
						979	二	昭和十六年九月四日付 在本邦グルー米国大使より	九五
						977	右提案の考慮方要請	昭和十六年九月十九日付 在本邦グルー米国大使より	九六
						1530	付記一	昭和十六年九月二十一日付、作成局課不明 〔祕露國ニ於ケル排日暴動損害賠償金取立交渉經緯〕	九七
						1528	九二	在ペルー坂本公使より 内容報告	九八

九	九	二	九	四	九	七	九	一
1414 昭和16年11月1日	1413 昭和16年11月1日	1351 昭和16年10月14日	101 昭和16年10月13日	1350 昭和16年10月12日	365 昭和16年9月27日	1305 昭和16年8月26日	1304 昭和16年8月22日	864 昭和16年8月21日
二三九 東郷外務大臣宛(電報)	九〇 東郷外務大臣より 在パナマ秋山公使宛(電報)	六九三 豊田外務大臣宛(電報) 在英國上村臨時代理大使より	七一二 豊田外務大臣死(電報) 在中国本多大使より	一五六三 在上海堀内総領事より 豊田外務大臣死(電報)	八八二 在上海堀内總領事宛(電報)	七二七 在上海堀内総領事より 豊田外務大臣死(電報)	八五七 在上海堀内総領事宛(電報)	八五二 豊田外務大臣より 在上海堀内総領事宛(電報)
九 在パナマ秋山公使より 東郷外務大臣宛(電報)	九 別電 昭和十六年十一月一日發東郷外務大臣宛第九一号	二 在本邦パナマ公使へのわが方抗議内容	九 パナマ政府による邦人への營業禁止措置に對 し抗議および差し当たりの要求申入れ方訓令	四 バラオ・ディイリ間航空路開設に關する日本・ ポルトガル航空協定成立につき情報局發表	九 タワウへの在サンダカン領事館分館の設置は 承認できない旨英國政府回答について	九 歐亜航空公司の復活に向けた獨国側関係者の 活動振りについて	九 日独伊三国同盟条約締結一周年記念日の外務 大臣午餐会における豊田外相挨拶	九 神戸滞留ユダヤ人避難民の第二回上海送出に ついて
九 當業禁止問題に関するパナマ政府への抗議振 り請訓	九 ……	九 ……	九 ……	九 ……	九 ……	九 ……	九 1065 1678 1678 1677	九 神戸滞留ユダヤ人避難民すべてを上海へ送出 する予定について

日付索引

九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
1423 昭和16年11月10日	1422 昭和16年11月8日	1421 昭和16年11月7日	1420 昭和16年11月7日	1419 昭和16年11月6日	1418 昭和16年11月5日	1417 昭和16年11月5日	1416 昭和16年11月4日	1415 昭和16年11月3日	九二	東郷外務大臣より在パナマ秋山公使宛(電報)	営業禁止問題に関するパナマ政府への抗議振り回訓
二六七 在パナマ秋山公使より 東郷外務大臣宛(電報)	別電 昭和十六年十一月八日発東郷外務大臣談	九五 東郷外務大臣より 在パナマ秋山公使宛(電報)	二五六 在パナマ秋山公使より 東郷外務大臣宛(電報)	九三 東郷外務大臣より 在パナマ秋山公使宛(電報)	二四五 在パナマ秋山公使より 東郷外務大臣宛(電報)	別電 昭和十六年十一月五日発在パナマ秋山公使より東郷外務大臣宛(電報)	右抗議文に追加した人種差別に関する部分	二四三 在パナマ秋山公使より 東郷外務大臣宛(電報)	営業禁止問題に関するパナマ外相へわが方抗議文提出について	1811 パナマにおける営業禁止措置実施の経緯通報および同様措置なきよう任国へ工作方訓令	1810 1809
いて 當たりの要求に対しパナマ政府回答提出につ いて	1817	1816	1816	1815	1814	1812	1811 パナマ政府の対応によつては営業禁止措置へのわが方抗議内容などを発表する意向について	1812 パナマ政府の対応によつては営業禁止措置について	1812 営業禁止問題に関する対パナマ報復手段などにつき意見具申	1811 1810 1809	1810 1809

昭和十七年

九

1306

昭和17年1月17日

合八〇

東郷外務大臣より、在満州國梅津大使、在上海堀内總領事

ユダヤ人に対する緊急措置につき訓令

...

付記
〔時局二件フ猶大人對策〕

...

一

33

昭和17年1月21日

...

東郷外務大臣より、在満州國梅津大使、在上海堀内總領事

ユダヤ人に対する緊急措置につき訓令

...

昭和十八年

一

34

昭和18年6月17日

第七十九回帝国議会における東郷外相演説

...

昭和十九年

一

35

昭和19年1月21日

第八十五回帝国議会における重光外相演説

...

一
36
昭和19年9月9日

第八十四回帝国議会における重光外相演説

...

61

第八十五回帝国議会における重光外相演説

...

66

659頁の第488

編注
本書第一巻に以下の誤植がありそれぞれ訂正ありたい。99頁の第58文書付記受信者は「廣田」ではなく「宇垣」、659頁の第488

文書受信者は「植田」ではなく「梅津」。